京城日報

臨時議會と諸問題

安樂兼道氏談

我國は故伊藤公に知遇を受けて居た關係上政友會に對しては或程度の好意を持つて居るが政治は國家の問題であるから決して黨派的に論ずる事は出來ぬ、殊に貴族院議員として責任上何處までも是々非々主義を守らねばならぬ、大木伯の入閣は直接に研究會を代表したものでは無いけれども大木伯は諸方面に於て至く敵が少い人であるから何かに就きて圓滿に行くであらうと想ふ、是に就て他に多少の不平もあらうけれども之は止むを得ない、原首相と大木伯は從來から關係が厚いのであらう、原と云ふ人は實に偉い精力を有して居る人で毎朝重要なる用事を持つた訪問客の多數を少しも倦む事無く應接し尚綽々餘裕あるは敬服の至りである、變ふべきは是に次ぐ人物の乏しい事で國家の爲め遺憾である、加藤高明子も實に人物ではあるが原氏とは餘程性格が相違して居るやうである、貴族院に於ける臨時議會は先づ第一に財界恐慌の問題であるが之は政府も多少心配な問題であらう、物價は此の向なれば次第に下落するであらうから物價問題は別に拘らぬと思ふ、財界の形勢は議會開會迄には多少の變化もあらうが大なる回復はあるまいから當面の問題は財界問題である救濟こしても放任こしても手加減を要するから政府でも非常な研究を要する事こ信ずる、貴族院では多少此問題で波瀾を生ずる事であらう、普選問題は總選擧の爲に一般に諒解される機會を與へた事となつたが今日の民度では聊に尚早である、併し乍ら早晩普選を行ふべき時の來るのは當然の事で一般の程度さへ進めば今日でも行ふべきであるが國民が充分立憲政治の意義を諒解しての上で無ては危險である政友會が今回の總選擧に多數の議員を得た事は未だ國民の思想が穩健なる事を證するものである思想問題等は一時の流行もあるけれど行政上に特に政府の威信を尊重せしむる事も必要であるから思想的に極端なる說を流布するものある場合は此威信の尊重と矛盾するから治安上干涉せざるを得ないのである、學者方面から國體を云爲する說等の出るのは實に遺憾の至りである、西伯利の問題は變ふべきではあるが取越苦勞をせずとも時機さへ至れば自然たる方針を建てる事が出來ると思ふ、今では方針を定むると云しても中々困難である、此の問題なども臨時議會で一問題起らう、朝鮮の同化策も緖に就いたやうであるが齋藤總督は適任者であり又考へも深く且つ人の說を容るゝに吝かでないから四五年の內には確に好成績を擧ぐるに相違ない(東京支局)

屑屋の籠

隈汀生

愛蘭と米國

サー、エドワード、カーソン氏は下院に於て、愛蘭問題に關し演說して曰く、『愛蘭の現狀は埃及、印度に行はれつゝある宣傳運動の一部分なり。其の本部は紐育に在り。宣傳運動の指導者は、何等愛蘭を助けんとする意あるに非ずして、唯憎惡の念より英帝國を破壞せんと計りつゝあるに他ならず。此の宣傳が獨逸を經由して來ると否とを問はず、其の運動の大部分は米國より出づるものなりと』(去る二十日發倫敦特電)一八四一年より一九〇一年に至る六十年間に、愛蘭人の、懷しき故鄉を惡魔の地と呪ひつゝ、米國指して移住したるものは、約三百七十餘萬である。そして彼等の大半は皆青春時代の男女で、其の米國にて造り上げた富は實に非常なるものである。富あらば隨つて權勢ある米國、即ち彼等の所謂『大愛蘭』より、盛に資金を送つて本國の獨立を援けつゝあるは、世界周知の事實である。彼等は又常に此の強大國を利用して、英國に迫らんとするの傾向がある。夫れ故米國々務卿コルビー氏は、此形勢を察して、下院外交委員會に書を贈り『米國政府は、愛蘭共和國を承認せん事を提議せる法案が、外交委員會に提出する事ある時若し之れに贊同するが如きあれば、委員會は須らく愛蘭共和國の承認により生ずる米國の立場の重大なるを、外交關係の顧慮すると、宜しく考慮すべきなり。是等の點を考慮せば、委員會は必ずこれを可決するに躊躇するならん』と注意して居る(二十日發華盛頓特電)彼等の中中八九は民主黨にて、ウイルソン氏の援助者である。是等の情を綜合して、英米の關係を考ふると、極めて其微妙なることが想はれる(五月廿八日夜稿)

支那に於ける佛國の勢力

近年支那人の佛國大學に留學する者の非常に多數なることは、今後支那にゐける佛國の勢力が漸次に加はるべきことを豫想せしむ。佛國は亦戰後の經濟狀態改善の一手段として目を支那に於ける其の發展に著けたらしい、前の外相パンルヴエ氏の一行が此の程支那に向つて出發したのも、僅かに其の第一歩である。世界大戰に由りて經濟的破壞を受けたる歐洲の狀態は、先づ米國をして、其の投資場を專ら支那に求めしめ、英國亦戰時中損はしからざりし貿易關係の復興を圖りつゝある折柄、茲にまた佛國の一勢力を加ふ、支那開發の前途は多事にして且つ多望なりと謂ふべきである。

有樂町より

東京支局

蒙古に於て新しく五萬町歩の牧場をウマくこ手に入れた大倉喜八郎男の遣り方を聞いて見ると中々味がある▲男は東三省巡閱使の張作霖とは日頭諒解のある間柄だが此新利權獲得の相談を持込むに先立つて男は馬車八輛金百萬圓を贈つて張大人を嬉しがらせたものだ▲ソコで愈々一夕食事を共にして歡談の段取りになると男の挨拶は實に老巧なもので『私はモウ歲老いた、死後の思ひ出に貴國の爲に何か一つ遣りたい、蒙古の土地は牧畜に適し羊も多いやうだが在來のものは品種劣等で改良を要する點が多々ある、ソレには僅ばかりの牧場を必要とす』こあつたので、張氏ツイ釣められて容易な事であるこ諾は即座に解決して五萬町歩を借入れたあたりの手際は流石だと云ふ噂だ

有用の生涯

有用の生涯は、即ち善良なる生涯なり。生を此の世に享くるの目的は、斯かる生涯を送るの他にあらんや。善良なる生涯は、他を利益し、他を幫助しつゝ、自ら修養し、自ら改善す。隨つて有用の生涯とは、他の爲めに勤勞するの生涯を云ひ、最も有用なる生涯とは、最も多く他の爲めに勤勞する生涯を云ふ。勤勞の方法には種々あり。或は發兵を率ゐて自由の爲めに戰ひ、或は有益なる法典を編纂し、或は機械を發明し、或は國民の文學を豐富ならしめ、或は言論又は行爲を以て正義を宣傳し、或は他人を激勵して其の力を發揮せしめ、或は人々の苦痛を減じ其の幸福を增す。是れ皆勤勞の道なり。然れども日々の生活の爲めに働くも、一家を經營するも、子女を敎育するも、一杯の冷水を惠むも、一言の情ある言葉を與ふるも、皆齊しく人生に甘露を與へ、世を益する勤勞の方法なり。されば男女老若、時と境遇の如何とを問はず、凡て皆勤勞の生涯、即ち有用の生涯を送り得るなり。而して勤勞の眞の價値は、往々其の外形に現はれたる功績よりも、其の根本の精神に存することを忘るべからず。

▲正誤 六月一日の本欄第一段、瑞國ハ瑞西。第二段ノ健眼であるハ健服であり。第三段ノ撈裕ハ餘裕。立派なる給仕にハ立派なる給仕が。

不許複製 定價 一部金五錢 一ヶ月前金壹圓卅五錢 三ヶ月金三圓八拾錢 六ヶ月金七圓六拾錢 郵稅共
廣告料 五號十四字詰一行一回金…
發行兼編輯人 貞田治
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號 長六千九番 二 振替京城 三〇〇番

神仙爐

劍花坊

紙鳶の事(二)

日本でも江戶時代の、大阪の何某とかいふ男が鳥を捉へ、其の翼の寸法から何からを研究して、一寸蝙蝠のやうな翼をこしらへ、それですこしは飛んだが、不成功で有つたから、落ちて大怪我をしたことを菅茶山が書いて『馬鹿な事を考へるやつだ』こ冷笑をしてゐるが今日から思ふと、其の無名なつまらぬ男よりも、有名な茶山先生の方がよつぽど馬鹿だ、天人こいふ物は美しい女で、羽衣こいふ物を利用して大空を飛んでゐる、三保の松原で海水浴をしてゐる間に土地の不良少年の白龍こいふ者に取られて、こう〳〵それの女房になつた抔こいふ話さへある、これは印度が傳說の元祖だが、こもかくさういふのを具體的にあらはしたのが紙鳶である。これば日本、支那ばかりで無く、西洋にもある、いづれの國にも在るやうだ、この紙鳶こそ天人の羽衣や、仙人の雲から飛行機に至るまでのツナギを勤めたものではあるまいか。

妻となりて (百)

布施生譯

『おい〳〵綾部』、九郎も喧しい聲の呼き方をした、『君一體何を言つてるんだい、君の仕事に何か頭を突込まなくたつて己あ自分の仕事はうんこあるんだからね』『左樣かな、そんなら君こうして彼奴、あの娘子を己の家へ探偵なんかに入れやがつたんだい、あの娘子をさ、小枝子の奴をさ、實は己今夜彼奴へ來る前彼奴に少し打明話をして仕舞つたんだ』『おい〳〵氣をつけろ何の事だい』鹽田は一寸押し默つたが態でましく〳〵こ九郎の顏を見て『さあ知らせろ早く彼奴の行先を知らせろ』『誰、小枝子かい』鹽田はぐつこ、躍起して『知れた事よ、彼奴君の處へ來やがつたらう、來ないこ言つたつて己の方ではちやんこ來た事を突止めてるんだ』九郎はぐつこ沈着拂つた『おい血迷ふなよ、己はな先達てから田舍の方へ往つてたんだ、歸つて來たのは昨日の晚だぜ、小枝子の事なんか何で知るもんか』『ふん、そうだらうよ、彼奴が己の家に居た事さへ知らなかつたこ言ふんだらう』『そんな事は言はないさ、言ふ筈がない、己に係合つた事ぢやあるまいし』九郎が餘り沈着いてゐるので鹽田はむかついた『おい九郎貴樣の上葉は餘りだぞ、己は彼奴が可哀そうだこ思つたからこそ宅へ引取つてやつたんだ、世間に身寄は一人も無しさ、懷には一文も無い、兄の馬鹿が死んだのが物笑ひの種になつてるんで誰も妹を世話してくれる者もない始末さ己は妹に仕事を與へて呉るのは親切な事だこ考へたんだ、幸ひ家內が附添ひがほしいこ云ふもんぢやから小枝子を雇つてやつたんだ』『なる程ね』九郎は僻に笑ひを湛ねながら『そこで小枝子が逃げ出したんで探しに出たのも親切づくだこ言ふんだね、小枝子がほんこに逃たんならそりや成程嬰不知だらうさ、でも君そりや罪ぢやあ無いやうに思へるがね、君が小枝子にあんなに親切にしたのは何だか理由がありそうだぜ、小枝子を引戻たいと血眼になつてるのも吃度曰くがあるんだらう、金臨君馬鹿だからな、成程小枝子は自家こ絕つて兄の處へ身を寄せたさ、でも君彼奴は世間に孤獨ぢやないんだぜ、己の推測通り多分彼奴うんこ身に附く財産がある事だらうがそれを貴樣一人で捲上げるのは容易ぢやないぞ』鹽田は眼に角立てゝ九郎を睨付けたが聽て嘲んで吐き出すやうな調子で『喜代造の奴には大分引懸けられてるんだよ、看す〳〵棒には振れないからな、誰からか取返すのは當然だらう』九郎はそれを聞くこ大を仰いで大笑した。

懸賞川柳

劍花坊選

惡

○連歌をしますこ惡いここを云 大阪 麻村
○惡い虫娘の腹はたゞたらず 仁川 紅短冊
惡友へ何やら賴む親こゞろ
○惡友に質屋の事を敎へられ 京城 金春
惡い奴だなアこ樂書を消し 仁川本町 美香
○惡人をよけて通せばなほ募り
あの世でも惡鬼になつてる氣
○惡い事しても留置は持つてゐる 龍山 周防守
惡い事でも徹底的にご獨逸
惡戲を怒りますます笑はれる

日本歷史圖會

豫約募集

▲興趣津々たる繪入史譚の一大集成
▲具體化せる日本的精神の大展覽場

編輯顧問(イロハ順)
文學博士 芳賀矢一
文學博士 萩野由之
文學博士 上田萬年
文學博士 三上參次
文學博士 關根正直
編輯主任 古谷知新

本圖會は史上の事實を、文豪が平易明快な筆で敷衍潤色し、更に之を名畫家が得意の靈腕を揮つて描寫したもので、いはゞ文士と畫家との合作である。驚魂動魄すべき吾人祖先の美談哀話が、鮮麗無比なる挿繪と俱に眼前に展開する本圖會は、宛然紙上の活動寫眞であり、精妙なる歷史的繪卷物である。變化があり、興味があり、健全であり、有益であり、娛樂慰安感化を與へ、國家的觀念の涵養をも資ける本圖會は、正に理想的なる通俗歷史である。一般讀書子は勿論、學校の課外や家庭に於ける讀物を考慮選擇される世の敎育家諸賢父兄諸君にも切に本圖會をお薦めする。

收載書目

書名	原本卷數	原著者
太平記圖會	七卷	原市
前太平記圖會	六卷	秋里籬島
源平盛衰記圖會	六卷	秋里籬島
平家物語圖會	十三卷	中村經年
保元平治闘圖會	十卷	秋里籬島
扶桑皇統記圖會	十三卷	好華堂野亭
聖德太子傳圖會	六卷	中野騰光
北條時賴記圖會	十卷	中村經年
釋迦御一代記圖會	六卷	山田意齋
日蓮上人一代圖會	六卷	北尾雪坑
親鸞聖人御一代圖會	五卷	松井精斎
一休諸國物語圖會	七卷	速水春曉斎
皇國開闢由來記	六卷	一筆菴
日本百將傳一夕話	十二卷	松亭金水
百人一首一夕話	九卷	尾崎雅嘉
赤穗義士傳一夕話	十卷	山崎美成
繪本名女物語	五卷	不詳
繪本高名二葉艸	三卷	不詳
歷代武將通鑑	六卷	紅翠齋
繪本姬文庫	五卷	不詳
繪本蘭奢待	五卷	錦鵞堂
繪本池の蛙	三卷	祐信

◎全十二大冊 杉浦非水氏意匠、菊判總クロース製大金、一冊紙數五百乃至六百頁 菊判大挿繪一冊約二百頁
◎豫約申込 六月三十日限
◎見本及規定 申込次第進呈

略規
申込金 金四圓八拾錢 但此申込金は最終冊に充當す。
毎月本金 金四圓八拾錢(但送本料)
送本 來る八月より毎月一冊宛

國民圖書株式會社
東京市麴町區內幸町一丁目六番地
電話新橋二二七番 振替東京五三二九八番

京城學校組合會議員候補者
藤村忠助君
當町內相談の結果同君を最適任者と認め公認候補者として推薦致候
明治町一、二丁目有權者

權威ある文壇の收穫 期待を受けし新刊書數種 破竹の如く賣行重版書

▲廣津和郎氏著(最新刊) 作者の感想 四六判三百六十頁上製、函入、題簽本 定價壹圓八拾錢 送料十二錢
筆致の深鋭、感察の透徹、創作家にして評論家たる著者の感想錄

▲江口渙氏著(最新刊) 新藝術と新人 四六判二百八十頁上製、函入、題簽本 定價壹圓六十錢 送料十二錢
銳利なるメスを振つて新藝術と新人を俎上に解剖せる快著

▲福田正夫氏著(最新刊) 詩劇集 哀樂兒 四六大判三百廿頁 佛式裝幀、題簽本 定價壹圓六拾錢 送料十錢
悲痛にして偉大なる作品!! これ日本に於ける詩劇作品擡頭の處女作

▲渡邊清氏著 長篇小說 死を超ゆるものへ 疾風の如き賣行きに忽ち六版漸く本日出來す 定價壹圓六拾錢 送料十錢
稀有なる戀愛文學なるに止らず又眞に生きんとして惱みし者の魂の記錄也

▲武者小路實篤氏著 傑作選集 一つの道 品切の處五版漸く出來 定價貳圓廿錢 送料十二錢
至純なる戀愛を描きし著者の內生活を語れる小說戲曲の傑作選集

▲福田正夫氏著 長篇小說 未墾地 實に四千枚の大作=第一卷大地の人= 定價壹圓四拾錢 送料十錢
惱める思想の結晶!!! 悠久にして無に近き大地に生きし山口仙吉の半生を主題として橫に織るに地上の暗き生活を以てす 著者三歲の苦心を以て筆を染め、畢生の努力を以て世界的大作にかゝる 言々句々血と淚にて人生を語らざるはなし

發兌 東京牛込區横寺町 聚英閣 振替東京四七八六九 電話牛込四百六十二番 目錄進呈 往復端書にて申込を乞ふ

京畿道認可 京城自働車講習所
諸君!!學校ノ撰擇コソ諸君ノ急務デアル所謂學校ヲ出テモ免許證ヲ得ネバ自働車ノ運轉ヲ許サレヌ本所ハ卒業生全部ニ本所備付ノ試驗用自働車ヲ無料貸與シ京畿道廳自働車運轉手試驗ニ應ゼシム且ツ本所ハ東京、大阪、名古屋等ノ各自働車學校ト姉妹校ニシテ卒業生ハ全國至ル所ニ活動シテ居ルノデ就職ノ便ハ最モ安心シテ入學スル事ガ出來ル諸君ハ如斯確實ナル學校ヲ求メヨ各校ノ自働車五十台アリ實ニ自働車學校ノ最高權威デアル
▲專科一ケ月卒業毎月一日、十六日新學期ヲ開始シ如何ナル無經驗者モ必ラズ運轉手技術者タラシム▲實習科一ケ月間實地運轉ヲ敎授ス▲校外生科何人ト雖モ隨時入學ヲ許可ス(學則送與)
京城黃金町三丁目角電話(長)二一六〇振替京城七一八八

脚氣貴重藥
ゴライミン
本品は岩田氏多年の研鑽に成り用量僅少副作用絕無にして而かも奏效確實且つ迅速なるは一度實驗せられたる各位の激賞せらるゝ所にして實にあらゆる脚氣疾患に對する理想的貴重藥なり。
▽六錠二圓 ▽十八錠五圓 ▽粉末あり ▽各地藥店にあり 說明書郵呈
特約店 東京本町 田邊元三郎店 本石町 中村合名會社 大阪道修町 鹽野義商店 伏見町 日本藥品洋行
東京內幸町 旭藥品工業株式會社

第壹回決算報告
(自大正八年十月十六日 至大正九年三月三十一日)
貸借對照表
資産之部

科目	金額
未拂込株金	一、二二五、〇〇〇.〇〇
貸附金	三〇、〇〇〇.〇〇
未收入金	[illegible]
假拂金	[illegible]
受取手形	[illegible]
現業拂	[illegible]
所設備	[illegible]
原料品	[illegible]
製品在庫品	[illegible]
創業費未決算	[illegible]
銀行勘定	[illegible]
振替貯金	[illegible]
金銀	[illegible]
合計	[illegible]

負債之部

科目	金額
資本金	[illegible]
預リ保證金	[illegible]
未拂金	[illegible]
支拂手形	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金處分
一金九千壹百七拾八圓八拾六錢 後期繰越金
右之通候也
大正九年五月貳拾九日
朝日釀造株式會社
取締役社長 釘本藤次郎
常務取締役 吉倉(?)
取締役 河野竹之助
同 天日常次郎
同 平野宗三郎
同 上城谷吉
監査役 吉田秀次郎
同 佐野彥藏
同 大平嘉重
相談役 古城管堂

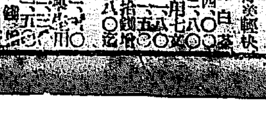
右監査候處相違無之候

購買公告
一、大豆壹千貫外壹點
右來六月五日午前十一時ヨリ入札ス望者ハ當府門前ノ掲示ヲ見ラレタシ
京城府

常盤號時計舖
大阪南區高津町…
大振替大阪四七五六
金切手代用……
時計は即時返送
腕を卷用十二個……
確なる故器械に二十ケ年保證
十八金色を有し金色は何れも時間を持つ感あり
尙二個以上御注文の方は特に…
ニツケル側15形片側子懷中時計 一打九十六圓 一個九圓
同ニツケル側 一打百二十圓 一個十一圓
腕皮何れか一品付 12形腕卷用鎖又は
金側代用腕卷時計 一打百四十圓 一個十三圓
同夜光入
金側代用15形片側鎖子新流行形懷中時計 磁石、皮付 一打百卅圓 一個十二圓

限り二千個特別大廉賣
昨年以來時計の暴騰に…
…

良品ゴム靴 夏向純白 好評販賣



五號 赤白
前金壹圓以上郵券不可 引換送附
大阪西區立賣堀北通 不二合名會社
電話新町壹九三九番 振替大阪

列車時間表 行南 行北 線 …

ハイス會議と英官憲

英國內務官憲はハイス會議に伊太利代表の來會あるに先だち右會議を開きたる英佛の態度に對し伊太利が抗議を申し出でたる事に就き深く傷心の意を表せり而同會議は多分延期となるべきことを發明せり(倫敦電報)

加奈陀對獨賠償

加奈陀は獨逸に對し賠償金十八億百十萬磅を要求し其の他個人手當に對し八千五百萬磅パブカツクス爆發事件に對し三千五百萬磅戰時國際法規違反行爲に依る損失に對し百萬磅を要求したり(オツタワ電報)

伊賠償抗議理由

羅馬來電＝既電の如く廿七日の閣議終了後伊國政府は獨逸の支拂ふべき賠償金の中伊太利に僅に百億馬克即ち十分の一を受くるに過ぎず依つてハイス會議に强硬なる抗議をなすべしと傳へらる・が右はハイス會議の決議を以て憂に獨逸殖民地の統治より伊太利を除外したる爲め一大不平を釀せるものと看做され居れり(倫敦電報)

英內閣改造勸告

英國の有力なる一議員は首相ロイドジョージ氏に書面を以て內閣改造を勸告せりと(倫敦電報)

愛蘭騷擾處置

首相ロイドジョージ氏は閣議に臨みたるが愛蘭に於ける騷擾を鎭壓すべく斷乎たる處置を採ることに決したり暴徒は兵卒に向つて發砲し又民家に火を放つに至り警部二名を死したりとの疑ひあり騎兵隊及び自動車自轉車隊をギルマタツツに派遣せられたり(倫敦電報)

伊國英佛へ好意

伊太利新內閣は依然英佛側に好意を表せり(羅馬電報)

墨革命承認開始

米國の墨西哥革命政府承認は焦眉の問題なるが其の交涉は既に非公式に開始せられオブレゴン將軍は米國に好印象を與へたり(華盛頓電報)

邦人徵收金廢止

在墨西哥日本公使館は墨西哥官憲が邦人の移住するものに對し一名百弗を徵收し居れるに就き抗議し今後徵收せざる事となせり(墨西哥電報)

英兩相交通省代表會見

確かなる筋に於て傳ふる所に依れば英國外相カーゾン卿は多分六月一日通商大會の目的に關して露國交通省代表グラスチンと會見すべし首相ロイドジョージ氏は其後に於てグラスチンと會見すべく期待せらる廿八日に於ける會見の結果は發表せられず又グラスチンは未だ英米何れにも加入と會見せず(倫敦電報)

米兩議員兵器改革贊成

米國上下兩院議員は陸軍兵器改革案に贊成したり(華盛頓電報)

金貨聯合國所屬

露國通商委員長の所持せる

露國通商委員長クラシンが物資購入の爲め齎せる金貨の用途に就き倫敦の新聞紙は該金貨は舊露國帝國の印章を刻めるものなるを以て債權者たる聯合國に屬するものなり英國が物資購入を許可すれば勞農政府が該金貨を所有する權利を承認するものにして延いて勞農政府の存在を承認するものなり外相カーゾン卿ボナーロウ氏首相ロイドジョージ氏が汚れたる專制主義者と握手するを覺容せば卿等自ら閣員としての共犯者たるを承認するものなりと切言せり(倫敦電報)

波蘭形勢良好

波蘭の形勢は現在に於て良好なるが過激派軍の形勢は波蘭の逆襲に依りて多大の損害を受けたり(倫敦電報)

使節英首相會見

[illegible]ロイドジョージ氏は[illegible]

停戰命令交換

八府方面　五月二十八日同方面の露國指揮官はゴクハブカ方面の我指揮官との間に停戰命令を交換し當日午後十二時停戰せり又コリホフスカヤ、イマンの露軍は六月九日を以て撤退を行ふ豫定なりスエスヤン方面　五月二十八日浦鹽に於て露國委員と第一回の會見を爲し露國委員は當日午後スチーランに巡行し最高露國指揮官と同行六月一日スコトアに歸來し同地に於て第二回の會見の後露國委員はスツヤンに向ふ豫定なり(東京電報)

齊多停戰交涉

齊多方面停戰の爲め第五師團長は黑澤大佐を委員長とする停戰委員を編成し二十二日より交涉を開始せり(哈爾賓電報)

兩部隊聯絡

過激派黑龍江閉鎖

陸軍省發表＝多門枝隊分遣隊の一部及び第十四師團派遣隊の一部は共に二十五日コリンスクにて聯絡せるが當地には敵兵無し官民は敵意を有せず＝港方面の過激派は黑龍江を石材を以て閉鎖し或はバルヂ(荷物船)を鑿き沈め又は諸所に水雷を敷設しあるが如し(東京電報)

浦鹽支那軍隊引揚照會

在浦鹽支那總領事は外交部に宛て軍隊の引揚近けるも匪賊騷擾し各商會より今暫く駐兵せん事を請願し來りイマン、ニコリスク外一箇所に一中隊宛殘留されては如何にやと伺ひ來る(北京報知)

靳總理留任野心

段祺瑞氏は二十九日夜電話にて靳雲鵬氏に湖南に出征する決心付かば留任するも不可なからんと告げたる由なるが之れ靳氏が近頃留任の野心を萌せるより諷諫せるものなりと(北京電報)

第五項如何とも爲し難し

駐英公使顧維鈞氏より日英同盟條約中の第五項なる門戶開放機會均等の文字は削除されんも該同盟の目的に於ては如何にとも成り難しと打電し來れり(北京電報)

衡州遂に陷落

湖南省の衡州は廿九日遂に陷落せりと(北京電報)

集會結社防止訓令

內務部は各省長官に宛て各地に於て勞働神聖を唱道し集會結社の運動を爲す者あるが之を防止せざれば歐米の如く同盟罷業を誘發せん宜しく未然に防ぐ可しと訓令せり(北京電報)

段氏討伐總司令

段祺瑞氏は自ら四川陝西の土匪討伐總司令に任じ靳雲鵬氏を參謀長と爲したるが徐樹錚及び將氏は之を悅ばずと(上海電報)

飛行借款增額

某通信社の報道に依れば英支飛行借款は最近更に百萬磅を增額し廿五日契約書に調印せり又財政部は節句前に於て同銀行に對し右借款の中千五百萬元の前渡を申込む可しと(國際通信北京電報)

軍費築港費支辨と外債

張巡閱使は本年度に於ける軍費約七百萬圓及び連山灣築港費約五百萬圓の不足支辨方法に就き各關係者と協議の結果愈々外債に仰ぐ事とし某國に向ひ借入方に就き交涉を開始しつゝありと而して其の擔保物件に就き某國は未だ諾否を明言せざる模樣なり(奉天特電)

張巡閱使と財政整理

張巡閱使は奉三省の財政整理を目的とし吉黑兩省と協議を遂げ近く飽系兩督軍歸任の途次を利用し當路官憲を招致し財政會議を開催す可し(奉天特電)

●●●●●●勞働組合法案

解決逆睹し難し

內務農商務兩省より臨時產業調査會に提出せる勞働組合法案は同委員會に於いては兩案共贊否略同數にて如何に解決せらるゝや逆睹し難し兩案は根本に於て其の主張を異にし隨つて折衷案を作成するが如きは到底可能に屬す而して內務の該案は自然に發達し來り勞働組合を放任して勞働條件に改善を加へ共濟其の他共同の利益を增進するを目的とし當實任の下に立たしむるに在り然るに農商務案は產業組合の如き國化主義を採り其の區域を道府縣に限定するが如き一定の窮屈なる範圍の下に於ての勞働組合を律し其の以外の組織を全然禁止し其の主張を拘束せしむるものにして萬一政黨調査會に於て農商務案を採決するに於ては友愛會等の勞働組合は總て解散せざるべからざるを以て是等既成組合に取つては治安警察法第十七條撤廢以上の問題なるべし(東京電報)

[illegible]的意見を發表する迄には相當の調査を要するも元來本省の事業の如き[illegible]らざる事は就任早々職員一同に訓示したる處なるが若し夫れ[illegible]議會に對し時に僉を要すべきものあらば之れを要求すべきは勿[illegible]に提案せん方針なり(東京)

神奈川銀行開業

財界動搖の餘波を受け休業中なりし神奈川銀行は今回日本銀行より百五十萬圓の融通を受けたるを以て六月一日より開業せり(横濱電報)

御答禮

聖上陛下　御見舞に對し

聖上陛下の御違例に關し二十八日午前西班牙皇帝陛下より御見舞の電報を寄せられたるに對し陛下には廿九日御答禮の電報御送達相成たり(東京電報)

資金調達委員東上

[illegible]鐵事業資金調達請願委員大連より石本鏆太郎、相生由太郎、中村敏[illegible]、大谷賀定吉、篠崎嘉郎、鞍山站より山義春、川城[illegible]、奉天より[illegible]、[illegible]日より河田[illegible]、安東より中野初太郎の諸氏卅一日台中丸にて[illegible]支那記者應援の爲め一行と共に東上せり(大連特電)

日英同盟問題

日英兩國繼續希望一致乎

最近日英同盟協約改訂に關する希望乃至評論各方面より傳へられ居るが本協約は明治四十四年七月十三日改訂調印されたる第三回の協約にして其效力期間は第六條に依り十年とせられ明年七月を以て滿期となるものなり但し同條第二項に右十年の終了に至る十二月前に締盟國の一方が廢棄の意思を通告せざるときは本協約は締盟國の一方が廢棄の意思を表示したる當日より一年の終了に至る迄引續き效力を有すと規定しあり即ち本年七月十三日は本協約の滿期より一箇年前に當るものにして若し兩締盟國の何れかゞ本協約を廢棄するの意思を表示する時は來年の七月十三日を以て日英同盟協約は全然效力を失ふものなり然れども本年七月兩締盟國の一方が廢棄の意思を通告せざる時は無期限に引續き效力を存續するものなり

改訂條項　本協約の繼續更新に關しては未だ兩締盟國政府間に交涉行はれざるも本協約の目的たる

(イ)東亞及び印度の地域に於ける全局の平和を確保すること

(ロ)支那の獨立及び領土の保全並に支那に於ける列國の商工業に對する機會均等主義を確實にし以て支那に於ける列國の共通利益を維持すること

(ハ)東亞及印度の地域に於ける兩締盟國の領土權を保持し並に該地域に於ける兩締盟國の特殊利益を防護する事

が兩締盟國に執り依然必要なることを認むるに於ては本協約は繼續さる可く目下兩締盟國政府に於て態度を決定するの時期にあるも本協約が繼續さるゝ事に關しては疑ひなし但し本協約を繼續するには十年前に比し世界の形勢は大戰を經過し其變化顯著なるものあれば此の儘繼續するは不可能にして之を改訂するの要ありと本協約の更新に關して問題となり居る點は

聯盟關係　(一)國際聯盟の關係(二)英本國と殖民地との關係(三)對米關係(四)支那に於ける日英同盟反對にあり(一)に於ては日英同盟が[illegible]き就ては聯盟規約第廿一條に規約は仲裁裁判條約の如き國際約定又はモンロー主義の如き一定の地域に關する了解にして平和の確保を目的とする者の効力に何等の影響なき者とすと規定しあり聯盟は世界全般の平和を保障する者なれど一定の局部地域に關する保障に非ずして東亞及び印度に於ける平和の保障力未だ完全ならざる今日、東亞及び印度に於ける不安に依り危險を感ずるを以て其平和を確保する本協約の存在は更に必要なるものある可し

濠洲反對　(二)英本國と殖民地との關係は主として濠洲、新西蘭に於ける日英同盟反對にして加奈陀南阿等に於て日英同盟協約に對し有力なる反對論なし濠洲に於ける反對論の根據は(イ)白人濠洲主義にありて濠洲は勞働者の勢力ある人情にあるに就き有色人種の移民を極力排斥し今日まで日英通商條約は濠洲新西蘭には適用され居らず日英同盟改訂の結果此の點に關し不利を蒙るなきやを顧慮するにあり(ロ)濠洲は日英同盟を利用して勢力を增大する時は濠洲は日本より脅威さるゝに至るを以て日本を好まず此の關係が帝國衞援と成るを好まず(ハ)一般に排日感情熾しき點にて過般來滯英中の濠洲首相が日英改訂に際し濠洲は其主張を英國政府に陳述す可しと言明せるは以上の點に關し本國政府に對し濠洲の保障を要求するものなるべし

對米關係　(三)現協約第四條に於て英國は日米開戰の場合には本協約に依り米國と交戰するの義務を負はざる事を保留せるも同條文には

兩締盟國の一方が第三國と總括的仲裁々判條約を締結したる場合には本協約は該仲裁々判條約の有效に存續する限り右第三國と交戰するの義務を前記締盟國に負はしむることなかる可し

とあり本協約調印の當時英國は米國と仲裁裁判條約の成立を豫想したるも同條約は遂に米國に於て葬り去られ成立を見るに至らず爲めに本條文は其目的を達せざりしものなり故に今回英國が本協約の改訂に際し別個の形式に依り其目的を遂げんとす可し國際聯盟規約の戰爭防止に關する規定は仲裁裁判官の判決又は理事會の勸告に服せずして聯盟國が開戰する場合を豫想せるを以て英國は國際聯盟規約に依り當然對米交戰義務を免かる能はず依つて日米開戰の場合を豫想して協約上の義務より免るゝの途を對米關係上講ぜざる可らざるなり

支那反對　支那政府部內に於いては日英同盟が支那の獨[illegible]に領土保全を云々するは侮辱なりとの反對論あり又在支那英人は日本が大戰中支那に於ける行爲を云々して日英同盟に非難し支那人方面の反對論に共鳴しつゝあるも現在の支那の如く中央政府の威信なく國を擧げて混亂狀態にある有樣なるに於て東亞の平和を確保するの局部的了解は必要にして又支那に於ける列國の商工業を門戶開放機會均等の主義の下に其の利益を享受せしめんとするには依然日英同盟協約に據らざる可らざる可し以上の諸點を鑑みたる上日英同盟協約は改訂さる可きものなるを以て兩國政府は事態の變化に關し十分愼重考慮す可く廢棄の意思を通告せざる限り本協約は永久に存するものなるを以て急遽改訂を行ふ可き事態にあらずして法文上は何等繼續するとの意思を通告せずして繼續さる可きものなるも

交涉開始　本年七月十三日以後は一箇年の豫告を以て何時にても廢棄するを得るの狀態にあり協約の期間は不定にして協約の效力を減殺する事大なるに就き締盟國は適當の時期に其意思を表示するを慣例とするに就き本年七月十三日後に兩國政府は本協約の繼續如何を決して其意思を通じ追つて改訂の交涉を開始す可き時期等の申合せをなす可し(東京)

特別稅改正理由

京城府廳にては六月一日付特別稅改正條例を發布し戶別稅雜種稅の賦課率を增加せるが其理由とする所は(一)發達の膨脹による財源の必要(二)賦課の公正を企畫せること(三)時勢の進運に伴ひ民度に適應して賦課せる事にして其の例として自動車の如きは日常必需品に比し特に加稅せるが而も之を內地主要都市に比するに尙割安なりと

朝鮮敵財管理

大正八年六月二十六日公布の敵國財產管理勅令第一條改正の結果內務省へ移管さるべき敵國有土地建築其他動產に關する朝鮮所在の分百九十二萬五千圓(但特許權なし)にて目下双方手續き中なるが遲くも六月中には全部完了せしむる筈なりと(東京支局)

露國紙幣現況

過激派政府下の露國紙幣は狀態は前途暗澹如何に收拾さるゝや豫測を許さざるに最近の調査に係る現在有力なる露國紙幣はロマノフ紙幣、ケレンスキー紙幣、過激派政府紙幣、オムスク紙幣の四種あり、此內現在に於ける價格を保ち比較的好況なるはロマノフ紙幣なるが之過激派治下の奇現象と云ふべく原因は單に永き間使用され人民に慣れ居るが爲との單純なる理由にある如く次は過激派政府紙幣にして最低なるはケレンスキー紙幣、オムスク紙幣なりと云ふ而して之等は殆ど反古同樣にして時價一圓に二枚三枚を以て換算せられ甚だしきに至りては之を賣買するよりも寧ろマッチ箱に貼附する方美しく且つ經濟的なりとまで嘲られ居れりと(東京支局)

月末通貨增減

月末の鮮銀券は決濟資金需要等のため殆んど釘附狀態にあるが二十九日は小縮を示して一億一千三百萬圓となれり越月後は漸次通貨の需要多かるべしとの豫想もつかず當分漸縮を續くべしと稱せらる

廳布一部解合

鮮支兩商人間に於ける廳布取引問題に就き京城商業會議所が鮮商側の要望により兩者間の居中調停を試み去る三十一日京城商業會議所に於いて兩者の意見を聽取せるは既報の如くなるが其後の情況を聞くに鮮商側は値下りを見たる場合のこと、て自然各商人の意見も一致を缺く點もあり甚だしきは無條件解合を希望する者さへありたるが結局解合條件は廳布の値下りを買付當時に比し約三割五分と推定し此の値下りを鮮支人兩者に於て一割七分五厘宛折半分擔し現物の引渡しをなすことなく解合するに決定せり其他の鮮人側解合希望點と華商側主張との間に於ては餘程の懸隔ありて讓容易に纏らず一日午前十一時華商側より更に右鮮商側の申出に對し商業會議所に回答する所ありたるが結局解決を見るに至らざりしも既に一部の解合決定せること

殖鐵業務經過

三十一日殖鐵株主總會に於て營業の經過報告をなせる同社業務の概況左の如し

當社は大正八年十二月十一日創立總會の終結後同月十五日設立登記を經本社を京城に其後出張所を沙里院に設置し職員の採用諸規定の制定等創業に必要なる內部組織を確立したるが事業としては沙里院猪島間五拾哩中沙里院信川間武拾哩の調査實測を完成し工事施行及土地收用に關する認定を受け解氷後工事に着手し得るまでに工程の進捗を見たり用地買收は土地收用認定の公告ありたるより可成任意の買收を以て目的を達せんことを主眼とし夫々各地主に對し交涉する所ありたるに各地主に於ても漸次に本社の趣旨を諒解し其幾分は既に協定價格にて讓渡の申出に接しつゝある有樣なれば工事開始迄には全部の買收を了し得る見込にて目下之が手配中に屬す沙里院猪島線の移轉たる大杏面猪島里院猪島線間及貨物拾六町の買收に於ては耕地及貨物拾六町の買收を了し調査設計に着手したり次に總督府より建設に要する軌條枕木橋梁其他諸材料は夫々調査を終へ事業の遂行と共に遲延なき樣契約準備せり總督府に於ては當社に懇切なる指導を與へられ補給命令を以て議會に提出せられたるに拘らず本期末で殺せら[illegible]三月三十一日を以て交付せられたり該補給命令の內容は鐵道建設資金に對し年八分の補給を下付せらるべきことを定めたるものにして大正九年度(大正十年三月三十一日迄)效力を有するものに係り其以後の補給方法及補給率に就ては更に協議の上決定せらるゝもの如し當社は先づ鐵道事業に主力を注ぎ附帶事業たる炭礦事業は其[illegible]存在を豫想[illegible]

八限新甫發會

株米共に穩健

株式　大阪株式の八限新甫は小口落し復活大株檢査等の部材料あれど財界銷沈入超増減所得稅增徵等の弱材料あり賣れ買へずの商勢なるが發會は前況閑散報の如く大盤堅健の勢ひにて大株二百十九圓郵船百五十八圓鐘紡二百六十五圓と何れも四五圓高を告げ居れり

期米　八限は大災期にて七限に比し各市場共に發會を豫想されしが大阪は三十五丁安の三十七圓五十一錢東京は八丁上鞘の三十八圓四十七錢に寄附し川は三十九圓十錢と中限に比し十丁上鞘に寄合ひ十五錢に打止め高値四十五錢安値は三十八圓七十錢と早々波瀾を示せり目先驚繁期出廻り薄より正米高を豫想され知時ば高見越しなりと

興鐵經營前途

神田原兩取締役の聲明

神田原兩重役の聲明せし興鐵株主總會に於て開會せし興鐵株主總會席上神田原兩重役の聲明せし所に依れば順川保留炭田解放の希望は尙放棄せず唯解放の時期は不明なれど何れはその時期來るべし總督府當局か否れ等に向つて解放を見合せたりとの言明てなし又興鐵としては順川炭田の解放なくとも相當經營は可能なり更に第二回拂込說に對しては目下財界の現狀にては事業の著手延して之を行はず恢復を待つて之をなす方針なりと述べ解散說は一部株主にその希望ありとも全然問題にならずと答へたる由

興鐵株主總會

朝鮮興業鐵道株式會社にては既報の如く三十日午後一時より平壤商業會議所樓上に於て株主總會を開催し左記事項に就き協議を遂げたり

一、大正八年度營業報告、貸借對照表、財產目錄、損益計算書及利益金處分の承認を求むる件

二、定款變更の件　定款第十八條中毎年五月の下『十一月』の三字挿入、定款第三十四條中第三を『森林伐採及製材販賣』と改正す

本會社の營業年度は毎年四月一日より同年九月三十日迄及十月一日より翌年三月卅一日迄の二期とす

三、監査役選擧之件

而して第二項『森林伐採及び製材販賣』と改正の件は否決し第三項監査役選擧は直ちに之れを行ひ其の結果佐々木敏淨氏當選したるが午後三時無事散會したり(平壤)

齋藤總督歸任

李王世子殿下御慶事參列の爲め東上中なりし齋藤總督は夫人並に守屋秘書官等を隨へ三十一日夜八時南大門著列車にて歸任したるが停車場には官民有志の出迎へ盛んなりき

實銀開業期

朝鮮實業銀行の第一回拂込は略終了につき創立總會は來る六月二十日開催し七月一日には京城銀行の權利義務一切を繼承し開業するに至るべしと

仁川米仲買人問題

仁川米豆取引所に仲買人增員の議ありとの說あるが右は同所の希望に留まり未だ重役會の決議を經るには至らず從つて當局の許可も受け居る譯にはあらずと

鮮銀券週報

五月二十三日より二十九日に至る一週間の鮮銀券發行平均高は一億一千四百二十三萬圓にして週末の發行高は一億一千三百二十萬圓なり

辭令

左の辭令ありたり

陞敍高等官三等　總督府事務官　丸山鶴吉
總督府事務官　警務局　今村武志
同　警務局　國友尙謙
總督府道事務官　山口安憲
陞敍高等官四等　總督府道事務官　安武直夫
總督府道事務官　岡崎哲郎
陞敍高等官五等　水原農林專門學校教授兼總督府技師　岩田次郎
陞敍高等官四等　水原農林專門學校教授　大森諸平

各部隊檢閱

二十師團

二十師團に於ける本年度隨時檢閱は師團長淨法寺中將以下西田參謀長吉永少佐伊木少佐上村參謀其他各部隊長幕僚等にして各部檢閱日割左の如し

▲自六月三日至八日步兵第八十聯隊▲至十日至十二日第四十旅團司令部及步兵第七十九聯隊▲自十四至十六日第三十九旅團司令部及步兵第七十七聯隊▲十八、九日野砲兵第二十六聯隊▲二十一、三兩日、步兵第七十八聯隊▲二十五、六日工兵第二十六大隊▲二十八九日騎兵第二十八聯隊

尙臨時派遣大隊の檢閱は右終了後に行ふべしと

陞敍高等官三等　總督府技師　野口莉一
同　鈴木坂鐵
同　鳥井信
陞敍高等官六等　同　橫田則一
同　淺賀[illegible]太郎
陞敍高等官五等　同　石垣清
陞敍高等官六等　同　牧山正德
陞敍高等官六等　同　兒島高里
同　原親雄
陞敍高等官四等　總督府遞信技師　高崎齊
陞敍高等官三等　同　宇都宮勝二郎
同　木村昌作
同　武藤千丈
陞敍高等官六等(以上三十一日附)

商務實業團

朝鮮人役員

朝鮮人貿易商の團體たる商務實業團にては此の程總會を開き左記役員を選任せり

▲總裁金漢鉉▲副團長李根尙▲司務長朴鳳來▲副司務長朴炳韓、向永[illegible]▲[illegible]部長[illegible]▲會計課長[illegible]▲[illegible]

而して李仙氏、梁正默、許性氏等の幹部は專ら外務に從事し居れるが近く營業課勞働課等を新設する由

●●●●●●

□京城日日新聞發行期　京城日日新聞は六月一日より發行の豫定なりしも機械活字の著荷遲延の爲め七月一日より發行する由

□大東斯文會員視察　大東斯文會にては總會の爲め入城せる各道儒生を百名を以て一團とし第一第二の二團に別つて六月一日午前八時より昌慶苑、總督府醫院、工業傳習所、濟生院、商品陳列館、我羅[illegible]官等を觀覽せしめたり

郡守視察團より

第三信

京都の御所曲に二條離宮拜觀は從來、敕任以上の有位有勳者にあらざれば拜觀の榮を擔ふ能はざる御規定あり、一行は切に拜觀を希望するも如何とも爲す能はざりしが今回特に一行の爲め格外の取計[illegible]

公會私會

▲陸軍上長官懇親會　軍司令部、第二十師團、憲兵隊、衞戍病院等陸軍在城上長官五十餘名は一日午後七時より京喜久に於て盛なる懇親會を催せり

▲小荷物主任打合會　滿鐵京管局運輸課に於ては一、二の兩日に亘り各線小荷物主任を招集し業務打合會を催す由なるが出席者は釜山、大邱、大田、南大門、平壤、安東の各主任なりと

人事往來

▲吉野小一郎氏(代議士)　卅日午後歸京(奉天特電)
▲立花軍司令官　梅津參謀と共に沿線各部隊隨時檢閱の爲め卅一日朝出發
▲南少將(天津駐屯軍司令官)　卅一日午後九時半大連より來[illegible]
▲川端鐵彥氏(總督府[illegible]課長)　六月三日より三日間の豫定にて福岡、大阪、東京方面の[illegible]の爲め出張
▲名倉總督府技師　北金州常產技術員[illegible]の爲め六月一日より出張
▲阿部充家氏(國民新聞副社長)　三日朝出發

▲早川一等軍醫　二十九日附を以て從三等に敍せらる
▲橫山少佐　二十九日附勳四等に敍せらる
▲平川軍醫　二十九日附勳六等に敍せらる
▲早川軍醫部長　大邱大田に於ける衞生事務査閱の爲め二日出發九日歸任の豫定
▲岡田竹五郎氏(前鐵道院技師)　一日朝上陸十時北行(釜山特電)
▲內藤利吉氏(海軍大佐)　鎭海に向ふ(釜山特電)
▲岩崎少將(平壤新旅團長)　一日朝上陸十一時北行(釜山特電)
▲有賀光豐氏(殖銀理事)　北鮮より三十一日歸城更に二日發川に赴き四日歸城の豫定
▲津田鍛雄氏(森林道役)　三十一日平壤より歸城同日夕東京に向へり
▲松平直平子(東拓理事)　四日朝東京の豫定
▲河內山樂三氏(總督府財務局長)　東上後久しく赤十字社病院入院の處近來稍々快癒となり三十一日退院せるが兩三日中小田原に轉療養すべしと
▲鈴木大固氏(和歌山縣[illegible])　金剛山見學の爲め此程來仁寺恩の發起にて來る六日朝日屋旅館にて歡會開催すべしと(仁川)
▲井上徳次郎氏(二等主計正)　軍經理部臨時建築課主任に補せらる
▲矢部一等主計正(陸軍省經理局課員)　將締事務打合の爲め此程來[illegible]
▲淨法寺師團長　二日龍山發臨時檢閱の爲め大邱へ
▲金谷少將　三十一日夜京城通過滿州へ
▲長倉二等主計正(軍經理部臨時築線主任)　第四師團經理部員に轉任
▲山本重安氏(砲兵大尉)　鎭海灣要塞副官に補せらる
▲田中一等主計(二十師團經理部附)陸軍經理學校入校中の處卒業
▲小泉六一氏(陸軍省軍務局步兵課長)三十一日夜一行と共に歸東
▲中村鶴七郎氏(同課長)　一日朝出城
▲橫山西大門小學校長　豫て內地敎育狀況視察中の處去る廿九日歸城

寸鐵

湖南衡州陷落すと云ふ電報が來た▲サア愈々始めたぢやなく始まつた今度のは常習と違つて何だか地震が大きいらしいぞ▲湖北兩軍の衝突は勢既に北方の[illegible]得ぬこして四川の[illegible]唐繼堯を始め吳光新[illegible]間に處し既に脫しで來た[illegible]北入り亂れて縱橫錯綜大々的の戰亂の危機は刻々に熟して來る何うせ斯り返しには大きな奴が來ねば止むまい▲北京や奉天で大きな餘がニヤリ〳〵と笑つてる[illegible]

氣象日報（一日）

[illegible]

天氣豫報

[illegible]

……月二十七日乃至五月一日に保護……なりこ桑葉は發芽良好にして……より發繭を取出し五月六日よ……長宜しく蠶兒發育この均衡適當……

木浦附近 天然痘蔓延

……の事で到底當局にて之を防……限する能はず當局にての苦心も其効を奏せずさりこて打棄て置……

私鐵の使命と效果（三）

殖産鐵道常務 賀田直治

私鐵振興策

（一）朝鮮私設鐵道振興の爲め朝鮮總督府は英斷を以て補給の方針を樹立し朝鮮財政の豐富ならざる時機に拘らず多額の補助金を支辨せらるゝことは深く感銘すべきことにして財政の現狀並に十年の長期限に向つて多數鐵道に對し一齊に補給を交附する場合の措置として必ずしも民意の欲する儘の補助額に據る能はざることも大いに諒察すべきことに屬す然れども一方私設鐵道會社に於ても鐵道事業の如き地味にして利廻りの遲緩なるものに內鮮多數の株主に依りて多額の資金を投下し而も朝鮮の現狀に照し幾多困難と苦心とを致すものあるに顧せず多大の使命を負ふて努力するものなれば可成適切有効なる補給方法並に法律的保護に依り事業及び人氣を督勵作興し成可く早く自立自營の動機を與ふるを以て最も機宜に適したる措置なりと信ず

朝鮮私設鐵道は其の使命に於て建設困難の事情に於て將た官線に代る長距離の鐵道網完成の任務に於て內地私設鐵道とは全然其の性質を異にし標準を內地に執るべきものに非ざることは實地に照らせば直ちに明瞭なりと思惟す

（二）私設鐵道が彼に勃興するに至れると共に總督府に於て之に應じ指導獎勵監督の諸機關を增置充實せらるべきを信ずると共に私設鐵道に於ても協會的一の會合を形成し智識經驗を交換し相互の連絡を圖り彼我の便益を講ずるを期すべし之れ雖も其精神は常に官民の協調を得相子的關係に立ち一方滿鐵に兄事して共に朝鮮鐵道の振興を促進するに在らざるべからず更に具體的に云へば以て朝鮮產業の基本事業となり十分の成算と信賴とを期し得るの朝鮮官民內部の結束に依り以て內地の資本を朝鮮に鐵道化するの趨勢を作るべく又以て內鮮人の資本提携及び融合を實現し朝鮮の統治並に產業の發達に貢獻するを期するに在りと信ず

（三）私設鐵道會社の創立は左まで困難ならざるも實行は一大難事業たるの覺悟なかるべからず何となれば內地の如く多年の經驗と鐵道建設に便利なる鐵の諸材料其の他の工事設備を有せず鐵道敷設地方の民情人氣若くは經濟的運轉を爲さしむるの困難決して僅少ならざれば也此の實際に當りて考ふる障礙々の困難を見出し得るが如し即ち

一、人物の拂底即技術者は勿論適當なる營業員の缺乏すること

二、事業一時に勃興の結果として最も勞働者の缺乏を伴ふべきこと

三、用地買收の困難

四、鐵道諸材料の收拾の困難就中レール機關車は外國にも注文するの便あれども外國に……場の引受は未だ不安定にして騰貴甚だしく枕木及び車輛は內地及朝鮮に於て調辨するを便利とするに車輛の如き內地は既注文に依り殆んど餘地なく朝鮮に於ては之等製造の設備未だ發達せず多數鐵道一時に多數の注文を發する場合第一の建設の難關を排除し得るとするも第二の車輛不間に合ひの爲思はぬ遲延を來すことなかるべき乎今より餘程の考慮と準備とを要する事項なりと思料す

五、燃料若くは動力の不充分なること

朝鮮に良質の石炭なき爲めの困難は今より豫期すべきことにして水力電氣の未發達も亦內地に比し不便なり

六、內地に比し氣候上の障害多く爲に諸設備諸材料に其の注意を要すると共に燃料上の費用は遙に高位なるを覺悟すべきこと

七、鐵道の貨物は季節的農產物の外年中に通ずる鑛業及工業製品を要するに朝鮮には未だ此域に達せず

（四）以上の實相に對し官民十分に審査する所あり輕擧を愼み先づ以て現實の善後策を講ずると共に更に將來永遠の畫策なかる可からず其の方法として

一、人物の拂底に對しては相當の待遇を爲し代りに冗員を省き能率增進に努め漸次使用の傍ら養成の途を執らざる可らず永遠策としては鐵道學校を完備すること

二、勞働需給の鐵道事業若くは水利、墾事業等の間に立ちて勞働供給使用の打合を盡し無法なる競爭を避くること但し追々には勞働供給機關を形成して朝鮮以外內地及支那の二方面より適當に勞働者を導入するの組織的方法を立つるを要すべし但し如何にしても勞働の拂底に依り事業に影響あるものと覺悟してかゝるを要すべし

三、用地買收には會社に於ても適當なる仕組と機關を準備し收用法の後援に依りつゝ可成は親しく地方民と融和的協商を盡くし苦心努力を爲すべきものと思惟す但し地方には鮮人よりは之か裏面に鮮人を煽動し若くは惡智惠を借す內地人あり之か取締及制裁に就ては時に官權若くは法律に依り勵行し鮮人は多數人にして永遠なる鐵道の御得意なるに依り融合上の方法及方便を費やして可成無理なく圍むるを要し之の爲めには時間の延長と經費とは豫め覺悟せざるへからすと思惟す尙ほ鐵道沿線の驛屯土若くは宮有地にして鐵道用地として必要なるものは鐵道會社に貸下又は拂下の便宜を與へらるゝこと

四、鐵道諸材料の供給に就ては內外の供給者を取調へ時機を誤らず注文するを要す但し追々には朝鮮內に於て之等製造供給の工場若くは會社の實現せんことを考ふへきものと思惟す

鐵道材料移入に對して朝鮮の移入關稅免除又は割引を受くることは政府の保護する鐵道事業に對し相當の事項と謂ふべきを以て此の特典を行はれんことを努むること

山東牛輸入禁止

昨年來食料問題解決の一策として山東省方面より生牛並びに牛肉の輸入を企畫し之を東京大阪の兩大都市に於て廉賣し頗る好成績を得たるが農商務省は此點に鑑み同地方よりの……

牛輸入に就き山東督軍と我外務省を經て交渉する處あり一時甚だ諒解を得て該輸入に著手し居たるが俄に山東問題勃發以來排日熱高進の影響を受け昨今に至りては生牛並びに牛肉の輸出を絕對禁止し日本人との賣買をも禁止する旨の布令を發し居る由にて、旁商取引上支障勘からざるを以て同省にては更に外務省と交渉協議の上同督軍に對して交渉中なりと（東京支局）

奉天より（二）

三笑生

五月廿五月、今日は頗る好天氣也。鮮客、黃淡、金秋、兩君の案內にて皇宇を助び、翌吉僧の大喇嘛に會見致候。今日は陰曆四月八日に當り、降誕會を執行し乘て同寺の寶物たる黃金佛其の他の開帳有之るものこと聞きたるも、余等の同寺を訪ふたるは午後二時頃にして、開帳は午前十時より正午迄なりとて四五の支那人の門前に屯せる外一人の見物人もなし、頗る寂寞たるものに之有候。

豫て此寺には滿文、蒙古、西藏文の一切經ありと聞き、今日の開帳には黃金佛と共に一見するを得るかと心中小躍りして來りたるも、時間の遲れたる爲め、寺僧が頑として拒み去りたりとて、幾多周旋して特別取扱ひを受けんと勉めたるも、終に水泡に歸した事は遺憾の次第に有之候。

忠南地主と水利協議

忠淸南道には內地若くは京城に居住する地主の所有地多き爲め一昨年忠南京城地主會を設立し勸業開發に資すること少からざるが昨年來京利問題起りて同地方面及新に水利組合區域とする所……共有となすを便なりとし昨年……新興里所在日本興業株式會社所有に係る水利堰狀を關係地主の月末議會社と交渉の結果二萬八千圓にて買收し當時之れ……代金を殘額より借入れ支拂をなしたるが過日京城府明月館支店に地主會道參事外十五名參集協議會を開き返濟に關する協議をなし其の協議の結果一坪に付き八厘の割合にて關係地主に於て出金し本年六月中に返濟することゝなれり

學事視察團より

第二信（近畿）

十四日午後五時二十分大阪驛に著いた大阪府廳よりは案內の書記一人を附け市役所よりは書記二人出迎に來て吳れた、十五日午前七時半宿を出で直に西野山の職工學校に行き校長より小使に至る迄で同一の職工服を著て工場及び敎室にて授業しつゝある狀を見た校長の敎育方針を聞いた次いで堺市の高等女學校に行つた當校は堺市の一實業家の出資によりて設立されしものであつた（實）に華美を盡したものであつた洋食の御馳走を受けたる後砲兵工廠に到り陸軍の大砲及び自動車の製作を見次に造幣局に行き我國の貨幣製造の有樣を見學した十六日の日曜日には職業紹介所、公設市場、食堂、共同宿泊所、兒童相談所、少年職業相談所、人事相談所……

◎教育視察團解散　內地に赴ける朝鮮教育視察團一行は一日朝釜山上陸解散式を行ひ京城道其他の團員は同日夜行列車にて北行二日朝南大門着入城の豫定

◎京管局執務時間改正　京管局にては執務時間を六月一日より每日午前八時より午後四時迄と改正せり

財界閑話

京城株式取引所市場から建株の許可を申請したと云ふ噂がよく聞えて見ると許可の手續にはまだ及んでゐないらしい▲建株は市場と仲買組合の役員までで極めてよい問題だらうな態をそれまでに大體の內諾を當局から迫て置く必要はあるのだらう▲こうも雨が不足であると降らないと云つても好、▲各地の稻作を悲觀する聲がボツ〳〵起つて來た▲是以上當局の事務日く『一年の雨量には大した相違はないが今年は降雨期が後れたりしたのであらう、雨は少いかも知れぬ▲つまり財布の中の限りある金を必要な時期に入る前に出しすぎた氣味があるイザと云ふ時にその不足を歎つは▲去年早魃のために遭難だ▲朝鮮內は凶作の苦い味を嘗めた、今年又もや繰返されては閉口である此秋以後の降雨量を繰上げて欲しい▲京城祭番の拂込みは無期延期に決したとの事である▲此種の會社は好景氣の時でないと創立は困難だらう▲祭番會社の延期と云へば不景氣以來旅亭の潰れ方はヒドイらしい▲然し斯樣な時は餘り飮みに來られるのも迷惑だとある青樓の女將はいつてゐるさうな▲理由を聞いて見るとたゞ集金難のためだとは成程……

英皇帝誕辰祝賀

六月三日は英國皇帝陛下の誕辰なるを以て在京城英國領事館にては當日午前十時より十一時迄の間に於いて一般の祝賀を受くる由

及び理想所等の社會事業を見學し次にパーク、市民博物館を見仁丹製造家森下博氏の仁丹製造工場に到り名藥の狀況を觀察し大阪朝日新聞社及び大正日々新聞社に到りて新聞社及び記念撮影をした、十七日は午前七時半出發して新聞事業を見學し記念撮影をした、十七日は午前七時半出發細島尋常小學校に到り學務委員長校長等の御挨待を受け後各敎室及び授業を參觀し中央公會堂に於て大阪市及び大阪府主催の午餐會に列席十二時十五分辭去し湊町驛より奈良行列車に乘車した。

奈良では縣公會堂で內務部長視學官列席の上茶話會を開催せられ且鹿集めを擧行せられ各自を朝鮮に於ては鹿の袋角は一本數百金の價がある而も其角を有する鹿が人懷しく數百頭も集まるのを見て一同は其の奇觀に三嘆した。

……經無賃乘車の便を與へられ尙民間の人々より或は茶菓、晝食及び觀劇等に招待せられた、神戶市に於ても同樣の狀態であり又府廳記を宿泊の上案內せしめられ又大阪市電及び大軌よりは全……

演藝案內

黃金館　黃金町 電話一六二七　天然色活動寫眞株式會社 京城營業所 一手特約代理店　當る五月廿七日より公開　△線畫『マットこゼップ』　△喜劇『神掛女房』　△劍劇活劇 秋田義民傳 全四卷　△實寫 死の輕業師 全六卷　△新派悲劇 呪の猛火 全四卷

喜樂館　本町一丁目 電話九七番　館改　日活京都派總出演 前週に多大の好評を博したる日本御大寶眞鍋實田三代記後篇 舊劇 眞田大助の卷 七卷　第二回『戰鬪の跡』全廿一卷の內三篇四篇

大正館　櫻井町 電話八七三　日本活動寫眞會社代理店　當る五月廿八日より優秀映畫提供　△ニコルソン『ダニエルの樽飛』　△米國トライアングル社『意外の出來事』　△『ユーコンの俠妓』

浪花館　明治町 電話一六〇番　當六月一日ヨリ開演　△新派『舟越重三』　△御國の花　△青年立志傳　△南山血涙の記旗　△三味線

貴金屬製作 時計眼鏡 仁川本町 糸岐商店 電話三七〇 振替京城七一番

擴張 水野醫院 福岡市外大學通 馬出 電話二二一四番　齒槽カリエス骨關節炎症、關節諸症、神經痛、ロイマチス

水野醫院附屬 整形器製作所（元 濟生病出張所）義手、義足、脫腸帶、コルセツト、關節支持器

懸賞語呂合

當選發表

天（廿圓勸業債券）
船頭は小唄雨の中　埼玉　牛田忠三九

地（十圓勸業債券）
演習は今年秋の頃　大阪　黑田貞
殿上は夜討太刀の音　岡山　淺沼茂野

人（萬年筆）
遠望は曇り富士のもと　京都　內山岩次郎
謙讓は婦德愛のもと　福島　長谷川キイ
暖風は小風舵の音　京都　中道菊三

選外一等（三食献立料理法）

當はお壽司萩の園	吳	前原武夫
關中は公子駒の音	大阪	佐々木薰
元寇は古き夢の跡	尾道	島谷濟子
漢流に小舟宇治の里	京都	石原芳三
戰場は煙り彈丸の音	龍山	漢江生
順禮は子供阿波の國	臺灣	瀨戶京治
扇子は腰に瀧のもと	橫濱	山口錦柳子
忠孝は古來の國の基	對馬	濱田久吉郎
劍道は奧儀太刀の音	靜岡	尾崎三郎
天幕は木陰椰子の元	大阪	林松太郎
棟梁は小粹江戶の人	和歌山	奧村典子
玄能や小槌鍛冶の音	德島	津田綠山
幾燈はしめる朝の露	朝鮮	鈴木阜介
戰場は遠き夢の跡	小樽	田中五猿

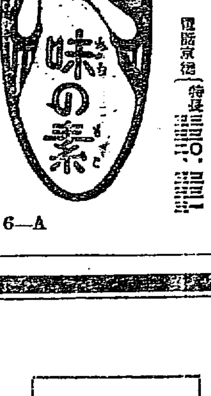
選外二等（新容器入味の素）

山本賀支、石恒太三郎、牛田紗香、高橋誠、淸水芳一、尾立日出男、大崎文榮、中澤丑太郎、森嶋三郎、青井交男、津田綠山、永井二郎、中川釜美、山崎勉、村尾臣一、久米京之介、野田紫治、藤岡要太郎、松崎ヒサ、鳥谷文雄、川村新吉

選外三等（味の素小瓶）

三好留以、岡田南堂、細田南窓、小川閑、打浜寅治、樋口奇山、畑口純一郎、齋藤閑夫、淸水雪登、古池齋、服部幸平、柄川卓史、大槻煥常、米本仲蔵、間宮靜男、三宅、吉成進、石井竹之助、飯田紫樓、遠生、伊藤逞一、白井新作、時戶しず子、杉本鷹藏、吉田博吉、堀江もと、長野彥造、西尾桂月、廣島泰海子、小西佐人、武田武彥、岡谷喜久、菅野鐵次郎、石橋寅二郎、末崎山、木谷安正、內田登米、齋藤京平、神山千代子、坂田勝信、城みつゑ、加藤清次郎、內海てつ子、大森田益美、中島芳瀾、中本賀一、辻信夫、西岡春雄、和久三千子、坂部勝矢。

東京市南傳馬町一ノ十二
味の素本舖 鈴木商店廣告課
電話京橋（特長）三三〇・三三一



アセモ タダレ 最新藥 ミンカロール
東京市日本橋區本町 株式會社 和光堂
京城府本町一丁目五一 和光堂京城支店

一、馬山觀百枚外堂 一、五日午前十一時 入札 右 來ル六月 當府門前ノ掲示ヲ見ラル 購買公告 京城府

美は年齡と共に成長す！

若き皮膚組織に注意

純白美乳

女學校時代は左程でもなかつたのに、此頃のお孃樣のお色の白さ。美しさは？と評判に上るほどの令孃は十人が十人揃ひも揃つて純白美乳を常用してゐらつしやいます。純白美乳は使用が至極簡便で現代的に出來てゐるのみならず生地から色が白くなるので、二重の利益ただと令嬢間の定評を受けつゝあるやうな次第。美が年齡と共に成長する事は申す迄もありませんが其の美の營養劑として純白美乳を用ふる事を決してお忘れのない樣お願がつて置きます。ソシテ盛裝の時姉妹化粧料美乳白粉又は美乳水白粉を御併用あれば美は愈よ美！

家庭では…純白美乳！
盛裝の時…美乳白粉！

發賣本舖 矢野芳香園

婦人と家庭

人間一生の被服費
意外にも男の方が多い
前半生は結婚の爲め女が多く 後半生は活動の爲め男が多い

日本の中流家に於て全生活費の三十一パーセントを要する被服費に關し大阪市勞働調査課では市立裁縫學校に依囑して其生徒の家庭に於て大正七年七月より同八年六月に至る滿一箇年の實際被服費を記入せしめ男一千七百一人、女二千三百二十八人分を平均して面白い統計を作り上げた之に依ると人間九十歳迄生きるとして一人平均被服費男子二千七百一圓五十五錢女子二千百七十三圓である更に之を年齢別にして見ると男子は二十六歳より三十歳迄が最も多く七十九人の平均六十圓四十八錢で之を一としてパーセンテージを出して來ると二十一歳—廿五歳が〇、七、十六歳—廿歳が〇、五、十一歳—十五歳が〇、卅一歳—四十五歳が〇、七、四十六歳—六十歳が〇、六である之れに對し女子は結婚時代たる十六歳—廿歳が〇、七、廿一歳—廿五歳が〇、八、二十六歳—三十歳が〇、六であると即ち前半生に於ては女の被服費が男子より多く後半生に於ては男子の方が女より多いこれによつて女の活動は結婚前の扮飾にあり男の活動は結婚後の事業に在りこの事實が新しく裏書された譯である世界で初めて作つた此の統計は二重生活に惱む日本人及婦人運動者等の面白い參考資料である

産婆と助産婦 (二)
産婆も亦仁術なり
木下醫學博士講演

醫者が社會から相當に尊敬される所謂も亦其處に在るのであつて唯單に衣食し、金を得んが爲にのみ醫術に從事するのであつたならば夫は擧單なるご何等選ぶ所はないのである。隨つて

仁の心を 以てするこいふことは甚だ肝要である。併しこの心は特に産婆や醫者のみが持つべき心ではなくして人として皆有たなければならぬのであるが唯特に産婆や醫者の執つて居る事務は普通の人の有つてる夫より尚多くを有つべく常に修養を積んで完き所の仁心ある人こなるやう心懸けねばならぬ。私は自分を省るの時常に其の心に充ち滿ち些く何等缺點ない行動を執つて居るごは自ら信じ得ない。其の事を行つた時には何等缺點のない積りで居つても後で靜かに其の事を顧みると洵に缺點だけであることを耻る唯。私は之を顧みるが故に幾分なりと其處に進歩を遂げつつあるものと思つて僅に自分を認めて居るに過ぎぬのである私共の

進歩は洵 に遲々たるものである。併し常に進歩を渇望して息ぬ私は私の死ぬる迄には幾分なりとも其の希望を達してるこごが出來るであらうご思つて居るが、進歩こは恰度蛙が木の枝に飛付くのご同じで始終心懸けてさへ居れは一歩復一歩ご段々進んで遂には彼岸に達し得るに相違ないご思ふ。隨つて心の不斷の

修養を怠 つてはならぬ。私共の先輩である所の緒方正清氏或は楠田謙藏君が助産婦こいふ名稱を用ゐ始められてから多數の人は夫が好いご考へて居るが私は反對で産婆なる文字は此の職業上洵に大切であるご共に亦

結構なる 文字であるご思ふ。若い人が産婆でも決して差支ない歳を老つた人は何れから謂つても當り前であるが能く若い人は産婆では何だか嫗さんのやうで可かんご謂ふが元來産婆こいふものはお嫗さんから發達したものご思ふ。私は餘り朝鮮の風俗を聞いたことはないが恐らくは

朝鮮邊り の風俗も亦然うであらうご思ふ。職業的産婆のない所はお産の時に隣保相寄つて殊に齡に經驗のある年寄りが往つて世話するこいふ習慣がある。職業こなつたものであつて始めは金を得んが爲に産婆の仕事を行つたものでは決してない親切から出發したに相違ない。故に其の親切から起つたこの業務の精神を中途に失ふここなく何處迄も始まりの精神を貫徹しなければならぬ。

爆彈犯人の末路
=を悲しみ長男姜重建 不穩の言動を敢てし 鍾路署に捕はれて說諭

爆彈犯人姜宇奎も高等法院で最後の審判を受けて死刑に確定したが老父の寄しき運命の大詰が如何なる事かご長男姜重建は今春來單身浦鹽を跡にして入城して老父姜宇奎の

公判毎に 法院の傍聽席に悄然たる孤影を現はしてるたが過般愈々最終の審判が確定したので親を思ふ子心の一時に逆上して二十七日午後一時鍾路普信閣前で父親姜宇奎は朝鮮民族二千萬の爲に愈々絞首臺上の人となるのであるご熱涙諸共

慷慨悲憤 して不穩の言辭を絕叫したが忽ち鍾路署に引致され嚴重なる調べの末懇々說諭を加へられ一日同署より放逐された親子の情こしては有繫に氣の毒にも思はれる。一方鍾路拘置監の鐵窓に呻吟姜宇奎は

高等法院 の最終の結果如何を氣遣ひつゝあらしきが未た公然たる法院よりの通知が無いので誰も此最終の決定を知らない相であるが既に覺悟を定めて死を期してるるらしい兎も角死こ云ふ大きな力の前に老人姜宇奎も戰いてるるらしいこ

民間飛行家に千圓の奬勵金
飛行協會で近く發表 資格ある者は五十名迄

帝國飛行協會では今回理事會で民間飛行家奬勵の規程を決定し近く公表することゝなつた該規程は萬國飛行家免狀を所有する者、又行せざるもこれご同等若くば同等以上の技能者ご認むる者、陸海軍飛行家免狀所有者に對し總員五十名に滿るまで一名に付一回限り

金一千圓 授與する(外國人及び現役軍人を除く)但し半金五百圓は直に交附し他の半金は一ヶ年の後之を交附するのである此資格を有する者で履歷書、飛行家免狀、戶籍謄本に寫眞を添て同協會へ提出すれば好いそして

審査委員 が判定し理事會が決める、矢木理事は『此規程に該當する者は目下の所では水田、佐藤、小栗、山縣、後藤(勇吉)後藤(正雄)茂呂、尾崎等の七八名に過ぎない、伊藤、白戶兩氏の如き飛行場を所有して居ても目下は飛行しないものや萬國飛行免狀を有して居ても飛行をせぬ磯部、馬詰氏の如きには

別に何等 かの奬勵法を設ける筈である、該委員は協會及び陸軍の飛行關係者に委囑する筈であるが規程は決定したばかりで實施の時期は未だ定まつて居ない、勿論此の爲めに更めて試驗飛行をするやうなことはしない積りである

髪を結ふに費す時間

◆日本婦人の結髪は色々ありますが其の時間を掲げて見ますこ、丸髷は四十五分(下すき廿分結上げ二十五分)島田五十五分(下すき廿分、結上げ三十五分)桃われ四十五分(下すき廿分、結上げ廿五分)唐人髷四十五分(下すき廿分、結上げ廿五分)三輪四十五分(下すき廿分、結上げ廿五分)東髪(髪結ひさんで結ふ方)四十分(下すき二十分、結上げ二十分)▲お化粧時間の調査は、朝起きての洗面化粧結髪は一時間卅分、入浴一時間二十分、外出着替二十分、訪問中後中分、歸宅後打白粉五分、夫待つ間の一寸鏡五分、寢前の髪直し鏡三分、一日合計三時間三十三分▲一箇月四日十時間卅分一箇年五十三日廿三時間

殺人子爵の嘆願

大阪監獄に入獄したる桑原孝長は今尚ほ同監獄にありて何等の作業に服し居らざるも同人の服役監獄は目下大阪監獄より司法省に上申中なれば一兩日中に指令來る筈にて直接三池監獄に送らるゝ筈なるが同人は未決中より九州は祖先の流謫されし土地なれば三池以外の監獄に移されたしご嘆願し出でたりこ

大鷲幼女を攫ふ

群馬縣吾妻郡坂上村萩生大塚良之助(三)が廿八日午後三時頃小麥畑にて女ミキ(三)の子守をなしつゝ耕作中大きさ二尺三寸翼の長さ六尺二寸餘の大鷲飛來りミキの着せる袖紙し緋絆を攫くは空中に舞ひ上がりたるより良之助は大いに驚き直ちにこれを追跡したるより鷲はミキを地上に卸し去りたるより良之助はミキを救助せるが鷲は再び來り同家飼養の猫を捕へ樹の上にて喫み居るを發見したれば良之助は之を獵銃にて射止めたり

會淨瑠璃

二十九日夜より倭城臺倶樂部で開催、初日、浪、○いろはの日吉、筋よし、堀江の浪花、久志の日吉、筋よし、堀江の浪花、地合は可、飼な研究すべし、後藤の忠六、最後迄聲へぬは感心、老若し、錦の同興、型古きも流石に老熟せる所あり、人形も無難、鬼十の白石、節は頗り置く、代志人の朝顏、無難、勉強すべし、歡笑の御殿、初舞臺としては可し、美代人の鈴ケ森、世話口も有望…上戶は好評、大分口に馴れた所あれど…登勢の聲は數いた中で今度が一番出來好し、但し人形の變化に研究を望む(豆狸)

工關釜連絡船

釜山發 朝六、四〇 夕八、三〇

二日 朝、對馬丸 夕、新羅

三日 朝、壹岐丸 夕、高麗丸

四日 朝、對馬丸 夕、新羅丸

富士の二倍高さに氣球や凧を揚げて
我國最初の試みをする 筑波山下の氣象觀測所

從來我が國の氣象觀測は地上或る短距離觀測で最も氣候天候等に緊密の關係ある高層氣象觀測に就ては等閑であつたが今回茨城縣下筑波山麓小野川村(土浦より一里半)に出來る高層氣象觀測所は實に

我が國最初 のもので敷地十一萬坪經費廿五萬餘圓を要し既に內外の建築は略完成すると共に和製及び米國製の各觀測機を取附け萬端準備中であるが右に付岡田博士は曰く『是は高層に於ける氣流の溫度風向風速等を觀測するのである方法こしては氣球及凧等に

機械を取附 高層觀測に上らしめて約富士山の二倍位の高さの所迄飛揚せしめて觀測するのであるが此の結果は實に航空機天候等に絕大の關係があるので我國氣象學上に新機軸を齎すこ云ふも過言ではない尙其土地及び氣層の高低に從つて

氣流の溫度 風速風向等に多大の相違がある故高層觀測所は出來るだけ多いが宜しい追つては各地の測候所に於ても高層氣象の觀測を爲すに至るであらう』

鮮川柳常選

=劍花坊先生選= 天(仁川 右禿郎)地(仁川 初姫)人(京畿道揚平郡 青雲)=五月廿八日一面發表

天位 木鞋で煙管をたゝき立話 剣花坊選 右禿郎

地位 凡そ有る色乙女顔の片靨 剣花坊選 初姫

人位 両班の飛行機を見に驢に坐し 剣花坊選 青雲

連絡船上陸客

卅一日夜入港新羅丸二等船客 …ぬ、同ふみ、木村健一郎、隣院利榮夫、同よしゑ、同照子、佐藤潤…市、小松信次郎、仁木創、前澤房象、弘瀬彥搭、金谷龜三、畑俊六、…治、同こご、木下幸三郎、酒井寺彥龜吉、外人九名、二等(九十四名)…鈺、稻葉部彥、玉井榮八、高木…名、白石隆良、大畑…天、五味安…三、水島茂、同たか、弘神…、同健次、同澄、…美…、同寿子、和田重義、藤井要…い、太田こら、宇野田…

簿記
通學寄宿 本校は簿記學專門の學校なり…私立 認可 日本簿記專修學校 東京芝區櫻川町十一

歌劇雜誌 歌舞
◎お待ち兼れの六月號出來! 定價金五拾錢 送料壹錢 歌舞雜誌社 東京淺草區芝崎町 振替東京三二六四番

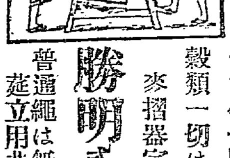
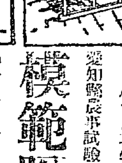
開業二十五週年紀念貳割引賣出し
□東京特製トランク
□弊店特製トランク
□柳織專賣トランク
□乳母車並最新流行洋傘
□其他旅行用具各種
京城本町一丁目 高木艶店 電話二五四番

讀者福音 月おくれ雜誌
◎他に其類を見ざる◎ ◎經濟的讀書法◎ (此の外十冊僅か五十錢の特安物もあり)

○講談物	登圓	四冊
○實業物	同	五冊
○青年物	同	六冊
○少女物	同	六冊
○婦人物	同	五冊
○女學物	同	五冊
○少女物	同	六冊
○幼年物	同	六冊

均一
東京市麻布區谷町三十番地 弘盛社 振替東京二五六一五番

賃貸自働車開業
高級車ページ號 幌型 箱型 數臺 晝夜何時ニテモ迅速ニ御用命ニ應ズベク候間御引立ノ程奉希候 京城長谷川町通り(朝鮮銀行隣) 太平自働車株式會社 京城營業所 電話一五四三番

特約店大至急募集


農商務省特命 愛知縣農事試驗場證明 模範脫穀機 穀類一切は無論 麥摺器完全裝置
勝明式製繩機 普通繩は無論 莚立用共大小自由
農商務省特命 愛知縣農事試驗場指定工場 名古屋市中區東古渡町(專賣局西門前) 製造販賣元 名古屋機械製造株式會社 電話長本局三四〇一番

りん病 消渴 寿妙藥
七代自家傳秘法 丹藥何十年來ノ慢性固疾ノ病毒モ必ズ一週間分ニテ全治致マス… 吉澤德次郎商店 京城吉野町一 電話一五一六 振替七三八六

公債株式現物問屋 岩城現物部
京城府南米倉町 電話八四一一番 電略イ(又はヲ)〇イハ

京日案內
一申込後中途掲載中止は料金不返戻 六回以上の申込は特に割引の事 一回前金一行七十錢

▲賣地 三井物產平南價川驛前市街敷地將來益有望地賣却 平安北道寧邊 平安興業金融會
▲賣地 平壤停車場前大道ニ面スル宅地用地…千貳拾參坪 平安北道寧邊 平安興業金融會
▲募集 外勤社員 一名 入用 內地人にして年齡廿五歲以上卅五歲迄 鈴木商店內 履歷書携帶自筆來社 火災保險會社
▲西洋料理 玉突場 六月二日より開業 浪花町 電話六〇番

蠶繭買入 龍山組代理店
食料品 漆器家具 文具紙 金物 荒物 履物 土管 鮮人向陶器 其他日鮮人向日用品一切 卸商
仁川新町 津田兄弟屋本店 電話七六一 振替口座京城三六九番
京城明治町二丁目 津田兄弟屋支店 電話三四〇 振替口座京城三二八一番

金鳥香

胃腸藥 タラコン
慢性でも急性でも皆な治る 實驗こ學理こが保證する

慢性の胃腸病は十年廿年、或は一生治らぬ人が多いのですが、それは今日まで根本的の妙藥がないためで一度タラコンが世に出てから急性は勿論、慢性の重病で永年病苦に泣いて居た人でも、僅の間にサッパリと治り頑健な身體となつて幸福な新生涯に入り喜んで居る方が澤山あります、此藥の確効あることは村井博士が多年の實驗に依て確實に證明せられ且つ又た帝大教授が學理的研究に依て其有效成分が明かになりました胃や腸の筋が弛緩んで食物が滯る人、胸が惡く噯氣を催す人、瓦斯が溜り腹が鳴る人、下痢する人、便通の惡い人、二三日通じがなく、而して下痢する人、胃や腸のたゞれた人、潰瘍や、癌腫の出來た人、胃液の多過ぎる人、少い人、何でも胃腸の惡い方は思ひ切つてサッパリとお治しなさい。實驗が證明して居る、學理が保證して居るタラコンのきゝめは確かです若し又特別の患者があれば結核性の下痢發熱盲腸炎等ある人には第五特方 盲腸炎 して盲腸炎で苦しむ方に治りま特別の藥があります 結核性 タラコン湯が良くきゝます。
糖尿病 患者が服用して五日目毎に一回糖分を試驗になれば如何に此藥が良くきくか明かさがは驗効あることは專門家の驗歎する處です ◎定價タラコン散劑、前藥各五十錢、一圓廿錢、二圓五十錢、五圓、十圓、特方タラコン湯、盲腸湯、糖尿湯各一圓五十錢、三圓、六圓、十二圓 ◎郵料十二錢(海外四十五錢)
本舖 東京小石川下富坂町廿 無量壽藥園 (電話小石川二九五六 振替東京二〇〇二一)

消化と毒けし 仁丹

旅行に・仁丹 煙草に・仁丹
金言 健康は旅行の手綱なり (東京高朝)

寺二九名)広尾政次郎、藤石保(三十二日期入港朝鮮丸二等)[illegible]太郎、金鳳洙、金尙舍、新納榮吉、小森修二、茂子、稲葉帝雄、奥松古太郎、同春子、[illegible]木村義信、森安綱太郎、小森啓一、鳥長太郎、[illegible]同つち、榮茂、岡村逸太郎、同き[illegible]

幾山河を翔破して 恙なく東京へ

フ、マ兩中尉の著陸

羅馬東京間― 大飛行完了す

マシエロ中尉は卅一日午後一時十六分代々木練兵場に著陸しフエラリン中尉は同二時廿七分何れも無事著陸せり井上委員長田尻市長其他より花環記念品金メダル其他の贈呈あり歡迎盛んなり(東京特電＝延着)

宙返の妙技を演じつゝ マシエロ中尉

先頭の東京入り

田中陸相より銘刀を 盛んなる帝都の歡迎

卅一日午前十時大阪を發せる伊國飛行機は十二時廿分沼津を通過せりとの報あり軈て午後一時となるや代々木練兵場東南方に機影を現はし上空を三回大旋回し横轉宙返り等の妙技を演じたる後ち一時十六分無事著陸せり之れマシエロ中尉操縦マレツト技手同乘の機なり機の著陸と同時に劇曉たる伊國々歌の奏樂あり澁谷在郷軍人團其他より花環々捧げ田中陸相は銘刀兼定を其他東京市より記念メダル飛行作振會より記念メダル等を贈呈せりマ中尉は自動車にて場を一周し歡迎者に對し敬意を表し次いで井上委員長の歡迎の辭あり之に對し伊國大使の答辭ありたるが田尻市長は羅馬市長に宛て『勇敢なる飛行家が萬里の長程を翔破し東京に到著されたるを讃美す殊に東京市を代表し閣下に之を報ず』との意味を打電せり(東京特電＝一日延著)

富士山の手前で 兩中尉袂を分ち

マ中尉先つ帝都に入る

マ中尉曰く途中非常に骨折れたるも漸く無事に到著せるは全く奇蹟なり大阪練兵場に比すれば代々木練兵場は著陸するに頗る工合良く嬉しく感ぜり箱根は氣流惡しと聞ける故海岸を迂回し來れるが差して氣流惡しとも感ぜざりき絶へず千六百米突の高度を保ち飛行を續け來れり云々尚フエラリン中尉は富士山の手前にてマ中尉と分れたり其後飛行遲れたる爲め自然遲れたるものなりと(東京特電)

お巡りさんの衣更

フエラリン中尉 各務原に著陸

機より下りてガソリンを補充し 敬意を表して 東方に飛び去る

三十一日午前十時各務ヶ原上空を約一千米突の高度を保ちて通過せむとした高速度飛行機一臺は同所に於て下舵を取り旋回飛行をなしつゝ航空隊第二大隊飛行演習場へ無事著陸したるより吉本大尉以下各將校驟つて悉く現場へ馳せ付けたるが這は今朝大阪を出發したるフエラリン中尉操縦のカヴロニー式なること判明し一同更に驚きたるフ中尉並にカ氏は機上より降りてガソリンの補充をなしフ中尉は細密なる機體の點檢をなしたる後午前十一時擧手の禮をなし一同と袂別して同飛行場を出發し東方に向つて機影を沒したり右は多分方向を誤りて同地に著陸したるものならむと(各務原電報)

朝鮮總督でなくて 宛で東京總督サ

珍らしく戯談を言ひつゝ 齋藤總督無事歸任す

東上中の齋藤總督は夫人、守屋秘書官等を隨へて三十一日夜八時南大門驛著歸任した。總督府よりは青木庶務部長、和田鐵道部長、京畿道よりは工藤知事等水原に出迎へ又入城中の阿部無佛氏や新聞記者團を加へて車中は相當に賑やかであつた。

中央の椅子 に悠然と倚つた總督は左右を顧みニコニコ顏で迎へながら『俺は此の落から殆んど東京に往つて居んで仕事が手に著かぬ。是れぢや朝鮮總督でなくつて宛で東京總督サ』と珍らしく冗談を言ひつゝ、哄笑した『今島府面を通じて選擧制に依る府島面協議會を新設されるさうですが其の

議員の資格 は如何なる標準の下に定められますか』と訊くと『俺は一向知らんね、まあ政務總監にでも聞き給へ』と輕く突き離して『朝鮮の人もいろんな要求をしてをるやうだが、物には本末があり順序がある今日の朝鮮に突飛な變革を加へることは絶對に出來ぬ、まあ此の協議會でも巧く運用して行けばそれが將來朝鮮の

參政權を得 る基礎になるのサ』とあつさり說明を加へられた汽車南大門に著すれば水野政務總監、李完用伯閔丙奭、韓昌洙男大塚柴田西村の各局長始め多數の内鮮官民の出迎へあり八時十五分自動車搭乘官邸へと向はれた。

李堈公殿下 碧蹄館墓參

李堈公同妃兩殿下には碧蹄館へ墓參の爲め赴かせられたるが卅一日午後四時卅分無事歸邸あらせられたり

本年度勤務演習

召集部隊及び其の人員

第二十師團管下に於ける本年度勤務演習召集部隊及び人員は歩兵第七十七聯隊將校以下二百十六名歩兵第七十八聯隊同二百六十六名歩兵第七十九聯隊同二百五十名第八十聯隊同二百五十九名大田第三大隊九十六名、野砲兵第二十六聯隊九名計九百九十六名にして既に夫れ〴〵召集令狀を發送したるが召集期日は七月十九日より八月二十二日迄にして役種階級に依り其日時は二週間乃至五週間なり。此他の特科部隊は同師團未完成に付羅南に召集せらるべしと

京城電車批難

特に運轉系統の單純さが 府民に多大の不便を與へる 輿論を高めて 京電の覺醒を促さん

京城の電車は内地に比して車體と云ひ速力と云ひ線路と云ひ悉べてが不完全であるが更に甚だしく

府民に不便 を與へてゐるのは其運轉系統の單純なことである南大門通りから黃金町又は義州通り方面に行くには必ず乘換へを要するし又義州通り方面から鍾路通りを眞直に乘るにしても乘換へを要する其上乘換場所の多くは十間以上も徒歩連絡を執らせると云ふ始末である警務當局も此點には深く留意して目下調査中であるが

交通整理に 就いて深い研究のある某警察官は語る『京城の電車は全く横暴である專制である特に運轉系統を何故今日の如く單純にしてゐるのか又府民は今日の如き不便な電車を默つてゐるのか不思議に堪へない鍾路を眞直に行くにも乘換がある其上徒歩すると云ふ有樣にも係はらず默つて乘つてゐるのは何故であらう我々は交通整理の職分から會社に對し適當の

運轉系統や 其他の改正を促す筈であるが市民側も輿論を高めて京城電氣會社の覺醒を促す事が必要であらう』京城電氣會社電車課の小松崎氏は此批難の聲に對し『運轉系統の單純と云ふ事に就いて研究を重ねてゐます元は南大門から黃金町通りに直通の線路もありましたが今日此線が無いので南大門と黃金町を直通し得ないのです然し近き將來東大門線訓練院線が出

聯絡船が出 來上つたら運轉系統を改正する筈です義州通り東大門線も乘客が多いので或は直通の運轉系統を初めやうかとも思つてゐますが今日早速改正する事は困難です乘換場所の徒歩聯絡は近日中に便利に改めます例へば鍾路交叉點で本町通りから南大門線に乘換への乘客の爲め

南側停留場 で下車し其處で南大門線に乘換るやうに便利な具合に改める筈です』

武裝せる賊團襲來

憲兵補員傷く 郵便物運搬中

二十七日午前咸鏡北道茂山郡蒼坪里より慶源郵便局に郵便物を運搬せしめ遞送夫に憲兵補助員一名附添ひ輸送の途次突然附近山林中より武裝せる二十餘名の賊團現はれ物をも言はず携へたる銃器を執つて一齊射撃を浴びせしかば乘馬は斃れ憲兵補助員は傷つき遞送夫は荷物を抛棄し逃走し漸く虎口を脫し急を報じたるを以て直ちに守備兵憲兵警察官の一隊を以て追跡したるも既に賊團は逃走蹤跡を失したり(清津特電)

水原巡査殺し

控訴判決言渡

水原の巡査殺し主犯洪場以下廿一名の控訴審は過般來京城覆審法院で公判を續行し來れるが卅一日午前九時より同院第七號法廷で主犯洪場は保安法違反騷擾殺人、殺人教唆罪として懲役十二年に其他も夫々判決申渡されたり

莨の値上と改定スタンプ

六月一日より東亞煙草及び朝鮮煙草會社其他の製造に係る製造賣中小賣定價附上の物あり之等に對しては包裝面に赤色インキを以て『京城府承認濟』の改定スタンプを押捺しあるより右スタンプある物の外は從前通りの舊定價を以て販賣するを要するは勿論なるを以て販賣業者は此際心得違ひなき樣注意ありたしとの事なり

赤痢の流行

一郡に數十名

平安南道龍岡郡貴林面路下里趙永賢なるもの去る五月六日赤痢に罹り死亡したるが其後同里内に十三名の患者續出し尚他に保菌者十數名ある模樣にして當局に於ては極力防疫に從事し居れるが右原因は不明なるも之れ等の結果に起因せるものゝ如しと云ふ(平壤)

水道の斷水

一日午後十時より二日朝まで

京城水道は卅一日夜配水池水深三尺七寸に低下し更に一日朝の如高水深七尺なるを以て一日夜は二尺内外に低下し府内も南山町倭城臺等の高臺方面は遂に給水困難となるべく一日夜より斷然制限給水を斷行するに決定し右にて一日午後十時より翌朝五時まで斷水實行すべしと

火藥の大爆發

水雷發射場其他を 粉碎して火災を起す 吳海軍工廠の大椿事

吳海軍工廠にては卅一日午後五時半水雷發射場並に製作工場の大建物全部破壞火災を起したる大椿事あり右は裏手の山を取除きに著手し大仕掛の破壞を企て山麓より廿五間の大穴を穿ち之に一噸半の火藥を埋め之をセメントにて固め五時半電氣仕掛にて點火せしに山の外一方弱なる土砂あり火藥は其方面に爆發したる爲め第十七工場全部を吹き飛ばし其他諸機械亦大火災を起し六時鎭火せり損害多大なるも詳細不明なり(下關特電)

北川中尉墜落

下志津原にて 偵察及び撮影練習中

千葉縣下志津原航空偵察觀測學校にては三十一日午後一時北川中尉操縦長根軍曹同乘にて栗山燈台附近にて偵察及撮影練習中突如發動機に故障を生じ百米突の高度より墜落し北川中尉長根軍曹は重傷を負ひたるが目下富地衛戍病院にて治療中(千葉電報)

府内選擧形勢

地盤爭ひと言論戰 官吏候補必死の運動 龍山の激戰は日に猛烈を加へて行く

京城府議選擧戰は逐日熾烈を加へつゝあり殊に田中半四郎、[illegible]兩氏の地盤爭は頗る激しくなつた

言論戰は 一日[illegible]の[illegible]氏の意見發表に次六日は本町五丁目文樂座で田中氏等二回の意見發表あり々鳴を靜めてゐた官吏候補も卅日頃より猛烈なる運動を起し總督府を始め各官廳[illegible]の勢で動き初めたが幾分立遲れの氣味もあり[illegible]の運動は水際立つて素晴らしい[illegible]側の[illegible]氏は大分地盤を亂されたとあつて一旦は朝から[illegible]

各方面へ 手腕を以て夫れ〴〵手強しい運動が有ると傳へられてゐる五人の官吏候補中[illegible]最も優勢らしく[illegible]も得票三百と噂されてゐる[illegible]猛烈な運動で[illegible]突破するらしい[illegible]の川村氏は[illegible]されてゐるらしい。[illegible]から出た三上豐氏は一時斷念を傳へられた爲非常に迷惑したらしいが最近は

大分形勢 を持なほしたのである更に本町からの古城[illegible]

間島地方へ出稼ぎせる 新移住者の苦境

最近西北間島より歸來せる某氏の談

間島地方は素晴らしい好景氣だと云ふ風聞につい旋き込まれて昨年末浮ツかり家財やら田畑を賣拂ひ妻子を同伴して遙々未知の間島へ往きて見ると全く意外―到る處新しい

移住者の群 がドッサリ繰込んで居て忽ち住宅難を訴へねばならなくなつた、而して先づ此の問題が解決する迄は容易に尻の落付く暇もなく只ムザ〳〵と下宿で所持金の半分も空費して仕舞つた。又小作しようにも古くから移住して居る連中に目星しい土地は大抵占有せられて居るのでごこごて適當な餘地のあらう筈もなく、自作しようにも地代の如き朝鮮内で聞いて居た噂よりは

十倍も高い ので此の上資本を投下して耕作した處で到底算盤玉に合はない殊に本年一月以來諸物價の暴騰著しく吾々細民仲間は生活難を絶叫せねばならなくなつた之に加へ無賴浮浪の徒が盛んに蜂集し名を借て絶えず良民の財物を掠めるので吾々は戰々恟々生ける心地もないけれども支那官憲の取締方が行屆かないのでツ〳〵●●●と緊備の完備した郡國が續出しくなつて孰れも

間島に移住 しようと云ふことを思ひ切つて引揚げ歸國と云ふことになつた。いざ歸國と云ふ段取になつてから困つた事は所持金の無くなつたことである中には萬事休して自分の愛する婦女を支那人の妾に賣り飛ばし辛うじて旅費を調達したものもある又婦女のない者は泣く〳〵乞食して雨露を凌ぎ糊口を潤して出掛ると云ふ始末

其慘狀見る に忍びざるものがあつた。若し自分等の樣に人の噂に迷つて間島移住を目論でゐる方があるならば須らく中止するのが一番である云々

不貞の妻を撲殺す

姦夫も重傷

平安南道大同郡南兄弟山面寺里二百十番地田發九(四二)なる者去る二十七日午前三時頃その妻なる金姓女(三九)及びその姦夫司里申命鍋(五二)の二名を洗濯棒を以て亂打し遂に妻を死に致らし姦夫に重傷を負はしたる事件につきては已に報道せし處なるが更に聞く處によれば加害者田發九は平素評判のいゝ男にて世人の氣受も良かりしが其の妻金姓女は申命鍋と姦通し居たる處田は之を知らずして廿六日申方の屋根葺に赴き

歸宅の際 申より燒酎を貰ひたるより大いに悦び申と共に自宅にて呑まんと申を連れ歸り妻と三人が共に飲酒し田は其儘醉ひ伏して寢に就きたるに夜中隣室にて人の話聲聞ゆるより妻の金を搜したる處見當らず隣室に赴きたる處前記申と妻とが同棲し居れるにぞ田は

大に憤り 遂に今回の如き慘劇を演じるに至りたるなりと(平壤)

大相撲夏場所 懸賞豫想の結果

公平なる抽籤を以て 一等は仁川の岩尾氏に 賞品受渡は五日から

興味ある懸賞問題として讀者諸君の興味を唆つて居た東京大相撲夏場所好取組の勝負豫想は發表から締切迄に僅に三四日の期間であつたに拘らず、應募數實に五千を超ねた。懸賞取組十二組の中、力士の休場や顔合がなかつたりして漸く顔合せを見たのは左記

五組に過 ぎなかつた

應募の葉書は係員に於て嚴選したが適中者は僅に九名に過ぎなかつた四組適中者が百五十餘あつたそこで適中九名の中から一等一人、二等二人、三等三人、公平な抽籤に依つて定めた結果一等の

銀側時計 は仁川の岩尾氏に落ち以下別記の通りの成績となつた。適中者九名の中不幸一二三等以外に落ちた人は四等に當て四等の不足數は四組適中者の中から同じく公平な抽籤によつて繰上げ五等も同じ方法で百數十名の中から抽き出したのである。

賞品受渡 しの期日は本月五日から十日迄の間とし市内の人は直接本社に出頭して賞品を受け取られたし、地方の人には追て本社より夫々送付すべし。尚當選者中匿名變名又は居所不明の人あれば直ちに本社に通知ありたし。念の爲めに懸賞取組を記すれば左の如し

○大汐×千葉崎○阿蘇嶽
○大錦×栃木山○逆鉾
○紅葉川○阿久津川
○大の里○兩國

賞品

▲一等(一人)銀側懷中時計 ▲二等(二人)上等反物各一反 ▲三等(三人)上等置時計 ▲四等(十人)上等ボール箱入各一個宛 ▲五等(二十人)煙草一個宛

▲一等(一人) 仁川花町廿九番地岩尾幸一郎

▲二等(二人) 平壤府慶上里七九新納貫吉、京城大和町二ノ四岩井蝶子

▲三等(三人) 京城黃金町二ノ九五大宰遼之、鳥致院吉野町鈴木豐太郎、市内西大門町二ノ三四岡半

▲四等(十人) 京城黃金町三丁目木村商會新山靜夫▲京城本町三丁目二三森川樂店内良吉▲市内本町五ノ二九倉田誠之助▲京義線定州城内佐納丈三▲仁川祉祇西久保賀次▲京城南大門通り三丁目綠居自動車本部安達恒▲忠清南道大田春日町瀨川▲京畿道始興郡永登浦面永登浦里五五三代書所稲樂洗方徐丙烈▲市内本町二ノ四九半可通▲同日出町稗田治平

▲五等(二十人) 京釜線黃州驛前古賀好雄▲釜山ピアノ屋内山田▲新義州眞砂町二番岩永辰雄▲忠南牙山郡溫泉里山崎勘次郎▲同本町四丁目三二柴川才治▲平安北道塔洞壁見賢三▲咸鏡南道永興郡警察署岡崎利太郎▲朝鮮總督府内野田元次郎▲京城南大門通り二丁目村上商店京城出張員和田勇二▲同太平通り二丁目九○番長岡方藤川隆次▲同黃金町二丁目憲兵隊官舍第二十二號角隆介▲同黃金町三丁目三四○久保田洋服店内石井▲同初音町二○○野中修造▲同南米倉町相生湯内秋月勝▲京城水標町三八深尾文子▲同旭町一ノ七稲村幸太郎▲同壯木町三十二平林茂▲同櫻井町二ノ一五三井上久吉▲龍山元[illegible]

列車不通

橋梁燒けて 乘客徒歩聯絡

三十一日咸鏡南線龍潭文川間錦灘川橋梁第一橋脚火災の爲め燒け落ち列車運轉不能となりたるを以て元山午前六時五十分發の列車は文川驛まで運轉し同所より徒歩聯絡を爲し居るが本日中は開通不能なるべく尚火災の原因は不明なりと(咸興特電)

文川管灘間開通

文川管灘間は鐵道局にては應急工事中なりしが意外に捗取り三十一日午後四時二十分開通せり

酌婦斬り

仕込杖を以て

二十八日午後一時頃慶山驛前[illegible]に於て大田驛機關庫員平澤某が元春の日亭酌婦高木しづ子を仕込杖を以て左頰約四寸深さ骨膜に達する重傷を負はせし椿事あり加害者は直ちに其の筋に引致され目下取調中なれば之が原因を確知するを得ざるも一說に依れば加害者平澤はしづ子に對し深き恨みのあるもの如く之が爲め平澤は前日即ち二十七日春の日亭に來り[illegible]

子を伴ひ福岡縣に至り此の兇行を敢てしたるものなりと(大邱)

未練男の殺人

先妻とその母を斬る

平安南道大田郡大寶面來仁里三菱炭坑坑夫金奉雲(三三)は先妻盧成寶(四〇)に未練を殘し再三復縁を迫りたるも跳付けられたるを憤り去る二十八日午後七時頃食刀を振つて盧成寶に斬り付け重症を負はせ尚その母某(七九)を殺害して[illegible]逃走したり

板場稼ぎ

平壤黃金町料理店玉屋方仲居小野田靜(二三)は府内[illegible]湯又は黃金湯に於て數回に亘り十數圓の板場稼ぎを爲し居たること其筋の探知するところとなり平壤署に取調べの上此程檢事局に送られたり(平壤)

櫻井町の盜難

府内櫻井町二丁目一五一番地南田金藏方に卅日午後七時より十時迄の間に一人の盜賊忍入り衣類十五點[illegible]を竊取し去れり屆出に據り各署にて嚴探中なり

○龍山西本願寺上棟式 一昨年祝融の厄に逢ひし龍山西本願寺は再建事業進捗し總建坪六十坪の本堂この程起工し六月二日午後一時上棟式を執行し盛大なる餅撒きを行ふ由

○朝鮮日報差押へ 六月一日發行の朝鮮日報第廿八號は時代と人世と題する記事に依り治安妨害として押收されたり

○大聖教會總會 四日午後一時より若草町本願寺別院にて大聖教會の總會を擧行すべし

○家族娛樂會 三日午後七時より龍山鐵道社友會々館に於て浪界の巨頭東家樂遊一行を招き家族娛樂會を催すべしと

○鐵道局休日 京城本町鐵道荷物所に於ては今回京城府中各商店使用人休養の例に傚ひ來る六月一日より毎月第一日曜並に三大節神武天皇祭及び十七日の京城神社大祭日に限り業務を休止する事とせり

○材木主計課長長女 車上中の[illegible]府財務局主計課長林茂樹氏の長女は東京に於て病に罹り加療中の處三十一日逝去せる由林氏は[illegible]

運動界

農專軍大捷

對京醫專

農專野球團は卅日[illegible]京城醫專と[illegible]試合を行ひ農專軍大勝せり。左の如し

○(岩佐、瀨戸)三…一(韓、吳)△
○(岩佐、瀨戸)三…二(文、[illegible])△
△(山本、安東)一…三(吳、金)◎
△(天島、金)二…三(吳、金)◎
○(中田、山口)二…三(李、金)△
△(林、海老名)二…三(白、進)◎
◎(永井、藤波)三…○(白、進)△
◎(岩佐、瀨戸)三…二(吳、金)△

金融組合業績 全南客年中

大正八年四月より大正九年三月末に至る全南道金融組合の營業概況に就き河野理事長は語て曰く

全南道内に於ける金融經濟状況は世界大戰に起因する財界膨脹の餘勢は尚未だ衰へず依然こして前年來の好況を持續したりこ稱することを得べし今全南財界を司配する主要農作物たる

米棉に 就き之を觀るに棉花は天候頗る順調にして前年の收穫量に比し一反歩當り平均十八斤の增收を來し價格亦平均三十四五圓の騰調を保ちたるのみならず作付反別の擴張は益々其の生產額を增加し總收穫量四千五百九十餘萬斤に上り共同販賣高四百五十三萬餘圓に達せり

米穀も 亦作況頗る良好にして二百二十餘萬石を產し價格亦未曾有の騰躍を持續せるを以て農民は意外の收益を得生計上餘裕を生じたるこ又一般企業熱の勃興に伴ない勞銀の昂騰は購買力を增進し延ては著しく商況の殷盛を來たし金融界亦繁忙裡に經過せり、翻つて

八年度 の金融組合聯合會所屬組合の状況を見るに一般經濟界の好況に伴ない豫想外の發展を示せり今業務の成績に關し八年度末現在こ前年度同期この比較を擧ぐれば組合數三十九（内都市組合三）其の組合員數二萬九百九十六名に達して組合數十三（内都市二）

組合員 は其數約六割に相當する七千七百三十五名の增加を示し全南總戶數に對し約百分の六の割合に該當せり而して其の主要業務たる貸附金は二百九十萬餘圓にして二十二割を、預り金は九十萬餘圓にして二十六割の割合を呈せる等計數上に於ても各般の業績異數の發達を遂げたるのみならず其の

事業の 精神も亦漸次都鄙に普及するに至れり從つて聯合會の業務も亦叙上組合の進展に應じ八年度中新に會員數十三名を增加し貸附及預り金業務に就きても前年度末に對比し前者は八十九萬八十餘圓を增加して九十九萬餘圓に後者は十萬圓を

劇增し 十二萬餘圓こなり稀有の發展を示し以て組合の金融を調節し得たり云々（光州）

改良豚雞普及 客年中狀況

本道に於ては近年改良豚雞の有利なるは一般農家の認むるこころこなり其の飼育逐年增加の趨勢を示し大正八年末調査に依れば改良豚二、二七三頭改良雞二〇、五〇一羽の普及を見るに至れり而して昨年度に於て配付又は購入せる種豚種雞の數を示せば左の如し（公州）

改良豚	バークシャー	三六二頭
	ヨークシャー	三五頭
改良雞	レグホーン	一、〇八四羽
	プリモースロック	一三五羽
	名古屋コーチン	三四五羽

忠南魚市場狀況

忠淸南道に於ける鳥致院、大田、江景、釜岩浦の大正八年中の總取扱高は左表の通りにして年々增加する傾向ありこ云ふ（公州）

	貫	圓
鳥致院	一四、四三三	三六、七三一
大田	四九、四〇五	六七、一九八
江景	八九、七七七	三三、三三三
釜岩浦	一〇九、一八六	五五、八一四
計	二六二、七四四	一八二、二二六

目下漁業の盛漁期なるを以て市場に上る魚類の數量增加し魚價も幾分下落したるが如く各市場に於ける四月中の取扱高は左表の通りなりこ（公州）

	貫	圓
鳥致院	一、五五五	三、三三〇
大田	[illegible]	六、八四四
江景	五五、五三	七、七四
釜岩浦	一一、一〇五	七、[illegible]
計	七〇、八三	五五、[illegible]

慶北會社現況 總數四十六

慶北調査に係る本年五月現在の管内會社總數は四十六社にして中既成立三十七、未成立九社なるが此公稱資本金額二千四百二十九萬六千圓同上拂込濟み資本金額四百六十八萬圓を見たるが昨今財界の動搖に依りて未成立會社にありては多少成立上の困難を免れざるこ雖も大體に於ては之等泡沫的會社の少數なるが如しこ（大邱）

軌道運搬困難

採木公司に於ては昨年中長白分局内に敷設すべき輕鐵の軌條二十哩分を昨年八幡製鐵所に註文し居れるが當事者の談に依れば其の製品は既に北鮮新昌に陸揚しあるも時恰も牛疫流行し猖獗を極めたる事こて陸上の運送全く杜絕し爲に今日まで運搬する事不可能なりしが目下人を新昌に派し其運搬方に付交涉中なるが結氷期こ違ひ運賃の如きも約六倍を要求する程にて長白分局に到着せしむるには尚多大の時日こ經費を要すべしこ（安東縣）

敎育研究會開催 期日と區域

全羅南道敎育研究會は第二方面を木浦公立尋常高等小學校に於て三十一日及び六月一日の兩日開催の筈なるが其區域は木浦、海南、康津、咸平の一府、一島七郡百十名にして本府よりは津田京城中學校敎諭、川上京城女子高普敎諭出張臨席し道よりは亥角道知事、矢島一部長、大塚學務課長市川視學臨席の筈なりこ因に第一方面は二十八日廿九日兩日光州公立尋常高等小學校にて開催し第三方面は六月四五日順天普通學校にて開催の豫定なりこ（木浦）

釜日新築落成

釜山日報社に於ては昨年十一月釜山驛前に本社を新築し尙輪轉機一臺を增設し爾來社内設備に努めしが愈々内外共に完成せしを以て六月六日の日曜日を期し盛大なる落成式を擧行する由なるが同夜鐵道ホテルに於て官民有志多數を招待し披露の宴を張るべしこ（釜山）

瓦電會社擴張

朝鮮瓦電會社に於ては今回二千馬力の新發電機を据付くる事こなり該發電機室を現本社事務所跡に建設し當分の間大黑座に臨時事務所を設け六月一日より事務を取る事こなれり尙釜山鎭電車事務所は不便少からずより

安東の在鄕軍人 總數四百九十名

安東縣在鄕軍人分會に席を置くものが四百九十名ある正に戰時編成の二個中隊位に相當する内將校同相當官は二十二名准士官五名下士官が百名殘りの三百六十三名は上等兵以下である但し此の内には海軍將校一名こ海軍の下士卒が十八名ある去る二十七日の海軍記念日は公會堂で聯合會こ祝賀會こを兼て開かれて出席者は無慮二百名安東分會の出席率は他地方に比し比較的良好この噂がある（安東縣）

土城町本社屋内に移す事こなるべし因に該發電機室及び事務所の落成期は六月下旬の豫定にして之が完成の上は臨時事務所を復歸するに至るべしこ（釜山）

公州附近に櫻の害蟲 瞬間に嫩葉を喰盡す

此頃公州附近一帶にウスバツバメの幼虫こ稱する害蟲發生し盛んに櫻の葉を蝕害しつゝあり既に一樹の全葉を喰盡したるもある勢猖獗を極めつゝあり此の幼蟲は近く蛹化すべければ之が爲に樹を枯死せしむるが如きこなきも嫩葉を害せらるゝきは本年内に再び新芽を出さゞるべからず明年の花芽は之れが爲その新芽に代るべきを以て來春の花は頗る貧弱なるを免れざるべく折角名物の公州櫻花も爲に荒むを免れず道當局は各官公署民間に對し此の際一斉に驅除すべき樣通達する所ありたり其の驅除法は左の如し（公州）

驅除方法

一、竹竿を以て枝葉の蟲を拂ひ落し潰殺するこ但し高き樹にありては樹に上り拂ひ落すべし此の蟲は刺害を與ふることなし只惡臭を放つのみなり

二、泉の中其の他に落ちたる蟲にして潰殺する能はざるものは再び樹に這ひ上るを以て櫻の根元に櫻の枝葉を置き之れに誘致し集まりたるところを捕殺すべし

三、又は拂ひ落したる後コールタールを根際より三四寸の所に塗り上昇せんこする蟲を防禦するこ共に下部に集まり躊躇し居る蟲をコールタールの乾かぬ中に潰殺するこさ

四、十月に入りウスバツバメの幾殘生し櫻の幹に產卵するを以て此の際に於ても亦其卵を潰殺するこさ

商議員表彰

平壤商業會議所に於ては二十七日の役員會に於て從前の評議員功勞表彰の件を附議し第一第二期共任期の長短に依りて銀盃を贈呈することに決定したるが右被表彰者氏名左の如し（平壤）

▲第一期 毛利辰次郎、山根阪次、金志洙、新野吉兵衛、定永鶴吉、在間行太

▲第二期 竹中佐治郎、金興瑞、金朋鍵、野萬增太、百二十銀行支店

愛婦慰安會

木浦愛國婦人會にては去る二十九日門司丸木浦寄港中の博多娘義太夫小糸一座を招き木浦公會堂にて慰安會を催せしが午後二時より會長の挨拶、星峰月武の乃木薩摩琵琶講話、初音、小糸の義太夫及び小鶴、初音の三曲等あり最後に小糸一行中の小六が初音の三味線を以て盛會裡に午後六時閉會せりこ（木浦）

木浦專門開校式

木浦公立商業專修學校にては六月一日木浦公會堂に於て開校式擧行敎育研究會へ臨席の亥角道知事矢島第一部長其他參列する筈なるが校長は公立普通學校吉田代萬吉氏事務取扱を命ぜられ直に舊民團役所跡の建物内に於て授業を開始すべしこ云ふ（木浦）

玉泉畫會延期 仁川

仁川に於ける勝山玉泉、史爵會は五月三十日開催の豫定なりしも申込數意外の多數に上り加ふるに悉く深刻なる密畫なるが故に執筆間に合はず餘儀なく來る六月二十日に延期し同日正午より商業會議所樓上に於て開催する事こなれり（仁川）

南鮮庭球大會開催

漢江以南のチーム參加歡迎

期日　六月六日（日曜日）午前八時開始

場所　大田コート

申込　六月二日限

注意　（一）參加希望の向は二組の各選手の住所氏名及び附屬團體名を詳細記入の上（用紙葉書に限る）申込まれ度し（二）參加選手は試合當日午前八時以前に大田コートに參集され度し

主催　京城日報社大田支局

後援　大田庭球團

同　大田鐵道庭球俱樂部

侠客奇譚 祐天吉松

第五二席　神田伯山講演

たつ『御出家さん何でございます』吉『おたつさんこ云ふのは、和女でございますか、初めてお目に懸ります、私は下谷廣德寺の弟子坊主でございまして、名を祐澤こ申します、昨晩九つ過ぎ遅れました時分、兩國橋を通り掛るこ身を投げやうこ云ふ若い人がムいました、抱止めて段々話を聞くこ是々斯々云ふ譯、是に寄りますお兒が、親父は此處の家の爲に死んで終つたのだ、何で妾が此處に奉公がして居られやうこ、是も身を投げて死ぬこか首を縊つて死ぬこかしたら只た五兩の金が原因で二人まで命を捨てる事になる、モウ前にも間へ入つた人があんなさるさうだが、私は夜昨助けたこ云ふ縁引きで此方へ參りました、ごうか何卒お仰しやらず此の二十五兩の金を以て、お榮こ云ふ娘の證文を私に返して頂きたいものでございます、モシお願ひに參りました、一警所うしてやれこ一言仰しやつて下されば何うでもなら うこ思ひます、ごうか一つお關取からも御口添へをなすつて頂きたうございます、強いばかりが力士ではありますまい、情には負て頂き度う存じます』たつ『默つてお居で、お前口を出しでないよ……オイ坊さん餘計な事を云つて來なさんな、金を借りて返す事が出來ねんで娘を此方へ遣して置いて、今になつて僅ばかりの金で娘も取返し、借金も棒を引かうこ云ふ、然んな勝手な事をされた日にやア金貸は御飯が食われねよ、關取この金を坊主の懷へ入れて叩き出してお呉れ』權『オ、宜し』

サア坊さん餘計な事を云はんでサツサこ行かつしやい、斯んなもの持つて來ても駄目だ』こ二十五兩の金を祐澤の懷へ捻込み胸倉取つて一昨日來いこ力任せにウンこ表へ突出された、ロ／＼こ表へ蹌け出した跡をピッタリ締めて權『態ア見やがれ』たつ『アハ、、可笑しかつたねエ』權『ワハ、、』こ二人は大口開いて笑つた、祐澤は口惜しくつて堪らない、力士だけに力がありやアがるから、人を突出しやアがつたが、篦棒めエ、相撲の上手がつたが、篦棒めエ、相撲の上手に行くのは柔術だ、四兩隼人先生に敎へられた劍術、柔術、飛込んで叩き付けてやらうかこは思つたが、廣德寺を出る時に、頭に発じて我慢をしろ袈裟衣に疵を付けるなこ聞く治めて來いよこ云はれたから、喧嘩をして歸つたらソレ見ろそれだから外の者を遣らうこ云つたのだ、こ和尚さんに叱られるだらう、けれごも口惜しいなア、斯う云ふ時には土地の顏役こか俠客こか、云ふ人に口を利いて貰ふのが一番だこ云ふ話だ、本所中の鄕原町の三河屋萬藏こ云ふ人は元博賭打の親分だつたが、今ぢやア水戶樣へ出入る人入れ稼業の元締、以前俺が飛んで歩いて居る時分に此親分に可愛がられた事がある、此奴ア三河屋の元締の所へ行つて顏役の男づくで口を利いて貰はう、初つから那んな婆アや力士に會はねエで然すりやア宜かつたさ、道を急いで本所中の鄕原町の三河屋萬藏の家へやつて來て見るこ、乾兒が下帶一本で表の掃除をして居る、昔元締の稼業の若い者なごゝ云ふ者は寒の師走も夏の六月も表なごを掃除する時に着物を着て働くやうな事はない、素裸體でやつて來れで暑い時に暑いなご、泣言一つ云つた事がない、今若い者がセッセこ表を掃除して居る所へ、吉『お早う』富『ヤア誰だこ思つたら祐澤の吉松さんだな、暫く遇はねえな』吉『ウム富松、暫くだつたな、元締は居るか』富『ウム元締は奧に居る』吉『俺が來て遇ひてえこ一寸然う云つて呉れ』富『ヘイ、吉さん坊さんになつて然んな口の利きやうをする奴があるか』吉『篦棒奴ッ、姿こそ坊主になつてるけれごも、腹まで坊主になつたからア無え、假令坊主になつて居るが、敵の立花金五郎に遇ひ次第、俗をする俺なんだ、言葉なんざア何だつて構はねえ』富成『アさうだなア』

◎渡邊醫官の講演　總督府醫院の渡邊醫官は過般歐米漫遊を了り歸朝し來る六月三日（木曜日）午後三時より京城醫學專門學校講堂に於て歐米視察の談講演をなすべしこ

◎有隣社の驅蟲叩き　平壤府賃貸町百三十四番地有隣社に於ては蠅驅除普及の爲め毎年蠅叩きの製造販賣をなし居れるが本年は從來の製法を改良し極めて精巧にして繩み一本八錢二本十五錢にて賣出せり已に目下平壤府内郡守中なるが漸次道全般より朝鮮全道に普及すべしとし同社の販賣方針は蠅驅除の趣旨を以て社會事業の一種なりとし運賃にかゝはらず二本十五錢均一運賃を控除すれば利益は一割にも及ばず實に實費を以て頒與するものなりと

將棋新手合（完）

於釜山西町岡田豐宅　矢野七段披露將棋會

角落者　七段▲矢野逸郎（撫順）　三段△池田卯八（釜山）

（圖は前號指了迄の局面）　△持駒　池田氏　銀桂二步二

△三四飛ナル▲一九飛ナル△三五香△同桂▲四九龍△四七金右▲四五桂△同桂▲同步△同玉▲三七桂▲四四步△四六玉▲五八龍△三七桂▲六八角△五七桂▲四二桂迄　矢野氏の勝總評省略

六月二日

（舊）四月十七日　▲木曜日▲壬辰▲五黃▲晦日無し▲友引▲大吉　宿▲閉

▼五黃▲八方塞がり謹むが第一

▼六白▲商事大利を占むるの兆

▼七赤▲開運敏捷の日急進的の行動を取るに利開業求職其他吉

▼八白▲無事の日新規延べ可

▼九紫▲福德重なり來るの日起業開店行商金融結婚等よろづ吉

▼一白▲何事も内輪に行うて利

▼二黑▲行詰まりの生じ易き日

▼三碧▲勝に落ちぬ事あるの日

▼四綠▲諸事滯り多き日女は行儀を守りて嫉を避く新事控目吉

わきが　人から嫌はれるクサイ病　根本的全治の效を立つことなし　◎化學的療法書無代進呈　陸軍一等軍醫吉尾博士はチゼンと云ふ不思議にヨクキク保證的責任有的の藥品を發見致しました　素人ダマシの賣藥にて效無きと迷はず一日も早く東京府下西大久保町東京郵便局私書函法送れと御申込み秘密に送る　ハガキに書て申込め

每月丸　月やくぐすり
月經不通を快く通じ　月經不順を快く調へ　月經困難を快く治す　月經の滯を通じ月經不順に伴ふ子宮血の道、便秘、氣鬱逆上等を治癒す、又持藥とせば瘀血を下し子宮病を治す
本舗　日本平和堂

きんたま　のはれ脫腸病睾丸炎にて困難の方は最新發明手術にて入院せずに全治の妙法あり申込あれ特効あり　尼崎市築地三丁目　源非　四報部

◎見よ暴落の織元は今や六割以上の大安値　めいせん　秩父　本場　純絹織物界の權威　製造元第一回一萬反投賣　好評如潮第一回一萬反大廉賣は日ならずして定數を締切り今尚日日註文雲集するの大盛況を呈し以て人氣をよび今回は北海道民用として左の品種の大廉價を決行致すに先立つて三年後の洗濯は新品同様なり
▲純絹女夏大中珍柄　一反　一圓十一錢
▲純絹男夏冬新柄　一反　十二圓均一
▲純絹女夏綿珍柄　一反　十三圓半
▲純絹大島綿珍柄　一反　四十八圓
▲純絹女袷綿珍柄　一反　十二圓均一
▲純絹夜具地珍柄　一反　二十六圓
▲外に送料を要す　右品一萬反の內絹交織一反にもあれば價格の倍金を進呈す　註文は端書にて男女別年齡を記し申込次第引換小包にて中込人に送る　埼玉縣秩父郡野町　本店　大久保絹織物商行

公告
新株式名義書換ハ來ル六月三十日迄ニ御請求相成度尙新株式未拂込之候ニ付舊株式弊社現ニ代理ノ都合有之候間此際御請求相成度候也　朝鮮中央鐵道株式會社東京出張所

最新式改良法により實用家畜講義錄　各種小家畜並に稻田養鯉法等を速成教授す　種畜貸附其他の特典多し

養豚利殖と兎の飼方　至急ハガキで申込めば見本進呈　東京澁谷下

他に未だ類のない自宅最新事業　有利事業　意外　無資本同樣で誰でも出來る發明品發見致し見方により收入多大なる新事業を公開す從來のイカサマ職業とは全然異なる何人にても就業せしめ詳細ハガキで申込めば直ちに通知す　東京府下澁谷町上

痔疾專門　京城久枝肛門病院　電話二一〇二番

京城學校組合議員ニ最適任者ト認メ候補者ニ推薦致候　大島新作君　黃金町二丁目三四十八番地　有權者有志　京城古物商組合有志　富山縣人會

建築用金物一切　大工道具打物　金物及刃物　錠前　手錠　京城本町三丁目　近藤安吉商店　電話一五六二番　振替京城三四七四番

溫泉療養院　京城本町電話二五三〇番

絕妙　無比　胃腸強壯劑　一道丸　大力　大人用
급성위장、복통、토사、위통、하리　効能急性下痢腹痛、吐瀉、胸苦加答兒、惡疫豫防
本舖大阪天滿橋　國屋合資會社

京城學校組合會議員候補者　小杉彥治君　推薦者　教育關係者　北部有志者　栃木縣人會

有田ドラッグ　りん病　ばい毒　合藥　百圓進呈　醫科大學帝國大學　本舖　大阪心齋橋筋　有田音松　製藥所　大阪內本町二丁目　有田ドラッグ　京城南大門外（電車通）有田ドラッグ　京城黃金町三丁目（電車通）有田ドラッグ　仁川宮町二丁目　釜山大廳町　大邱東本町　平壤大和町　元山本町　湖洲大連岩代町　大阪 東京　にせ有田ドラッグ沢山有り　有田藥を東京にて　にせが來るゾ　盛に賣ると　東京日本橋通四丁目　大阪心齋橋筋本舖　有田ドラッグ

忠南と原蠶種 發育佳良

りし十日迄に於て掃立四十二匁五分を掃立て目下四眠乃至四眠中なるが何れも發育良好なるものゝ如し因に掃立蠶種品種別左の如し ▲赤熟十七匁 ▲又昔五匁 ▲新昌一分 ▲支那二十匁 ▲時大十八匁 [illegible]

木浦附近の天然痘は近來次第に蔓延の兆あり已に府にては三十一日衞生講話會開催し本日より公會堂（活動寫眞館）にて衞生講話を行ふ事もならず府にては三十一日

鐵道經營方針　元田鐵相談

……後退京したるが孫氏は其儘留任し……交通運輸……のものもあり是等は大體……より新に……

商況

株式

東京株式（至急電報）

一日第一立會　前電比較

銘柄	値段	前電比較
東株	二二〇、五〇	……
同新	……	……
滿鐵	……	……
一新	……	……

東京現株特電

銘柄	一日中値	押込	時價
新東	一〇〇、〇〇	▲	二二一、〇〇〇
同新	二〇〇、〇〇	▲	四二、〇〇〇
鮮銀	五〇、〇〇	▲	五一、〇〇〇

大阪株式（至急電報）

銘柄	三十一日後引	一日前場寄付
大株	二二六、一〇	二二九、九〇
同新	一九三、五〇	一九五、八〇
郵船	七五、二〇	七七、一〇〇
同新	八二、三〇	……
商船	……	……
同新	……	……
鐘紡	二五九、〇〇	二六五、〇〇
同新	二四三、〇〇	二五〇、〇〇
東紡	九五、〇〇	九七、〇〇
東新	三六、五〇	三九、一〇
堂米	六四、九〇	六四、七〇

安東現株特電

銘柄	三十一日	一日
安東信託（寄）	二二、〇〇	二一、二〇
同（止）	二〇、四〇	二一、〇〇
▲廿五日限出來高	……	八〇〇枚
▲當限出來高	……	……
▲滿洲證〔寄止〕	……	……
▲先限出來高	……	……

●一日　十日限

	十日限	廿五日限
安東信託（寄）	二〇、〇〇	二〇、五〇
同（止）	一九、八〇	二〇、二〇
▲十日限出來高	四〇〇枚	
▲廿五日限出來高	四四〇枚	
▲滿洲證〔寄止〕	……	……
▲當限出來高	……	……
▲先限出來高	一〇〇枚	

大連株式（至急電報）

●三十一日前場

銘柄	當限	先限
取（寄）	六三、〇〇	六三、九〇
同（止）	六一、三〇	六一、四〇
東株	……	……
滿洲	……	……
滿粉	……	……

京城現株（標準値段）

銘柄	拂込額	▲印騰貴 ▲印下落	値段
仁取	四〇、〇〇		一七五、〇〇〇
京株	一二、五〇		二九、五〇〇
安信	一二、五〇	△	二三、〇〇〇
鮮銀	一〇〇、〇〇		一二二、〇〇〇
同新	二五、〇〇		四三、〇〇〇
殖銀	五〇、〇〇		五三、〇〇〇
同新	一二、五〇		一五、〇〇〇
朝新	……		四、〇〇〇
東拓	五〇、〇〇		五七、〇〇〇
朝拓	……		一七、〇〇〇
日土	一二、五〇		一三、〇〇〇
大土	一二、五〇		一〇、〇〇〇
東亞	一二、五〇		三一、〇〇〇
朝紡	一二、五〇		一一、〇〇〇
朝毛	一二、五〇		一八、〇〇〇
朝糖	一二、五〇		三〇、〇〇〇
電興	二五、〇〇		一〇、〇〇〇
皮革	一二、五〇		二八、〇〇〇
東畜	一二、五〇		一一、〇〇〇
朝鐵	一二、五〇		一〇、〇〇〇

東京先物別報

（一日前場）東株二一〇、五〇▲郵船二五八、四〇▲同新七一、三〇▲商船八一、〇〇▲富士紡一一七、四〇、鐘紡一六五、〇〇▲日清紡一〇一、五〇▲東京毛九七、一〇（近藤商店入電）

東京現株氣配

（一日午前）東株二〇三、〇〇▲郵船一五五、〇〇▲同新七一、〇〇▲日清紡一二一、〇〇（高松商會入電）

救濟の精神　高橋藏相談

政府の財界救濟の方針一度市場に傳へらるゝや株式及米穀市場は一齊に反撥したるが是れ果して救濟の精神を了解して過度の恐怖の一掃され人心安定したるに由るか或は否し然らずして救濟の聲に

◇從らに狂喜　して玉石混淆の救濟實施さるゝ者と誤信し沸騰したる人氣ならんか遇に喜ぶべきにあらず資金融通の精神は過度の恐怖心を誘起し銀行家は逃資を抱くも相手の如何を顧みず融通を繼續して利息を支拂ふ預金を以て日銀に無利子にて死藏する狀態となり一時はその額一億二千餘萬圓の巨額に上れる一方に健實なる事業家にて相當の信用と確乎たる擔保を有するも金融の途に窮し運轉不能に陷る如き國家經濟上より見て捨て置き難き現象ありこれを救濟することは當然必要なりと信じ疏通の途を開くにありて然も商工業救濟は日銀より直接に商工業者に融通するは不可能のことなれば

◇健實な商業　にて手腕あり確乎たる信用と擔保を有する者への融通に對しては之を融通したる所の民間銀行の再割引に日銀は進んで應じ以て救濟資金の供給を辭せざるの方針なり日銀の見返り擔保は日本銀行條例に依り公債及有價證券に限らるゝも其が銀行の所有に係り乃至は重役株主等が整理の爲めに提供したる不動産には銀行の信用の鑑定に見積りて直接擔保に取らざるも資金融通上に於て充分參酌せんと欲す

◇動産の場合　は日銀の指定倉庫に寄託したる預け證券を擔保に取るの方法に依り生絲にせよ綿絲布にせよ其他商品等に對して充分融通を圖るべく要は貸出しの性質と擔保の如何を選ぶのみ戰後の金融政策として貸出を選擇せるは各國の執る所にして米國は聯邦準備銀行が必需品を除く所の奢侈又は

◇投機的資金　の供給を猛烈に引締を行ひ健實なる事業のみに淘汰し一は物價を低落せしめて國民生活の救濟と貿易の發展に資し英國も此の種の政策を徹底的に行ひて彼れが如き戰爭に疲憊し勞働問題の紛議絶ゆるなき間にありながら貿易上に於て駸々として發展しつゝあり日本に於ても不健全なる事業には斷じて供給せざる方針なり

京城現株市況

相變らず薄商内にて相場も格別異動なく仁取百七十四五圓京株二十九圓五十錢より三十圓殖銀五十二圓より三圓同新十五圓五十錢より六圓二三十錢見當を唱へて氣強く鮮銀百二十二圓より四圓同新四十二圓五十七錢より三圓五十七錢見當と拓五十五六圓同第二新十六七圓東亞新三十一圓五十錢處を保合ひ居れるも今朝來一圓五十錢以下の安値は相當買注文ありたるも手持筋は二圓以上ならでは手放し難き振合ありて底意强かりを示したるが之れ煙草の上げの反映ならんこ

有價證券現物　金加商店　電話

新甫上放れ

五限納會後の内氣配は何となく硬調を呈し新甫は一に高値を見越されて居たるが今朝入阪入電は豫期せし程の高値は報ぜざるも概ね一二圓より四五圓方上放れ即ち大株三圓高大新不明郵船三圓高鐘紡六圓高鐘新九圓高上取變らず東紡九十錢高東新一圓高堂米四圓高を示したり

郵船株の將來

財産狀態に惚れ込んだ郵船株だけは如何にも頑張り侮り難しと云ふ趣きが見ゆる郵船會社の金銀有高七千五百十七萬九千圓有價證券九千二百七十八萬圓即ち積立金の總額一億六千七百九十萬圓に逹して居るが今期決算で尙ほ相當増加するは疑ひがない大正八年上半期の總收入は一億二千四百七十三萬餘圓同下半期は八千九百五十二萬五千餘圓である而して今期の收入は八千二百六萬二千餘圓で收入率は三割餘減少して居る然るに諸經費は前々期八千七百六十九萬千餘圓にして今期は六千二百七十四萬千餘圓で恰かも一割六分の減少となつて居る八年上半期の決算は同社の最盛期である此當時の收入及び諸經費の決算と今期の收入及び諸經費の割合よりすれば海運界の沈睡時代に向ふべき郵船株が將來收入減と經費減との釣合が並行し得ざるだけ單に財産狀態を以て一概に同株を樂觀するのは早計かも知れぬ

京株は保合ひ

京株は兩三日來二十九圓より九圓五八十錢を唱へられ時に三十圓買手もあるが極めて少數に限られ一般に商內捗々しからざる嫌が去りとて二十九圓以下の賣物もなく中値として依然二十九圓五十錢を維持して動かず茲双方機會待ちの姿に在り

銀行株小睨り

最近内地に於ける銀行株の不賣行に伴ひ鮮銀百十八圓同新三十八圓殖銀四十八圓と拂込み以下に追込まれたるも其の後内地株界の小康と共に漸次氣直りの步調を呈し來り本日の如きも鮮銀百二十二圓同新四十二圓殖銀五十二圓と小睨りを移したり

安信閾門割れ

安東信託は連日ヂリ安を入れ居るが本日は遂に二十圓の閾門を割れ込み當限十九圓八十錢先物廿圓廿錢と新安値を現はせり

京株と安信株

相互の建株たらしめん……安東證券商品信託株は京城に於ける賣買も多く賣株も少なからざるにつき株式業者中京株市場の建株たらしめん希望を持せる向あり同時に安信市場にても京株を建株に加へ兩所に於て兩株の相場を建つる事とせば妙味多かるべしと云ひ居れるが京株の建株は主として鮮滿會社株と云ふにあり市場繁榮を策する上に於ても本問題の實現は可能視され居れり

兜町だより

▲綿絲布の救濟資金は其の要求の三分一位は日銀から支出するとに相ほ諒解を得たといふことである…名は救濟金であるが事實は缺損補塡金で回收は先づ覺束なからうと皮肉る者もあつた之に反して若し物價本位の貸出ならば救濟の意味は爲すまい▲日報の如く小口當の解禁は近日勅令を以て公布されるさうだ：有識階級無識階級を通じて解禁の是非論は火花を散らして居た▲解禁の是非は其の附帶條件の如何に依つ外なしとして：市場の多數は此の報導を入れて非常な好感を以て迎へて居た▲一日廢業を決心して居た仲買人が逃かに蘇生して業務擴張に努力し始めたものも亦其の反面の消息を證明する者であらう▲前日の午後から今朝にかけて現物市場に於ける東株が二百十七八圓の高値を現はしたのも之れが反映に外ならぬ…普通時ならば此の解禁の吉報を入れて東株は少なくも五七十圓高位の價値はあつたらうが…悲い哉、財界大動亂の際之れを省みるの眼が無い▲寧ろ、解禁の附帶條件や、ヂキ取引の復活に伴ふ定期取引の衰頽を懸念して、反對に悲觀材料に數ふる者さへあつた東株の再轉一百圓やりとなつたのは之れが爲らしい▲小口濟の解禁が果して好材料なるか、將た惡材料なるかは暫く措き之れによりて取引の中樞機能が取引所より略奪されて仲買人に移される道理で、從來は取引所の仲買人であつたが將來は仲買人の取引所となる……即ち實員組織の第一歩と見て宜いので更に一步を進めて限月制度を撤廢すれば漸次理想に近づいて來る譯であるがさう短兵急にも行くまい

株界片々

某株式店と小松某の鮮銀新株六百株受渡問題は未だに水かけ論で飛んだものだ▲株屋も困つたものだ京城の紳士ともある人が一旦買付けさせて置きながら株が下つたから受取らぬ買付けて居なかつたとか買つたとか定めてはなかつたとか云はれては困ると詰れば▲小松某は値が下つたから持つて來たのぢやないかこれが反對に上つて居れば何の彼のと言つて持つては來るまいと言へたさうだ▲右の問答が眞實とすれば小松某は一旦買付けてくれと頼んだ事を自白して居るやうにも聞ねる▲兎に角こんな事は德義を重んじて双方歩み寄りでもして早く解決しないと京城株界の恥だ▲現下の財界を救濟するが良か悪かと云ふ事は別として、大體日本の資本家なるものが甚だ得手勝手極まる、景氣の良い時分には他人の迷惑や困窮を尻目に掛けてヤレ別莊で御座る、ヤレ妾宅で御座るのと出來る丈け浮れ廻り、自分の胃袋の消化力を顧みないで何でも彼でも丸呑みにした結果は其儘吐き出さねば成らぬのは當り前だ、福澤翁の詩と『下山』と云ふのが有るが箱根八山散財似下山財界人多少誰能上して傳へらるゝものに積財如上果は馬でも越せど財界の箱根は行當りバタリの我が實業家には難かしからう、越されぬ大井川と來ては最早や身投げでもするより外に工夫は無くなる好景氣の最中に禁酒運動を起す米國の眞摯な態度を見習つて欲しいものだ

○

	一日前場	日後場
寄付	三七、五一	……
高値	三七、七〇	……
安値	三七、五〇	……
止め	三七、五〇	……

神戸期米特電

●一日後場　當限寄付 三十八圓十五錢　中限寄付 三十七圓六十一錢　先限寄付 三十六圓九十四錢

	一日前場	日後場
寄付	三八、一〇	……
高値	……	……
安値	三七、六九	……
止め	……	……

下關期米特電

●一日後場　先限寄付 三十七圓四十四錢

○一日前場晴

	當限	中限	先限
寄付	……	三八、四四	三八、三〇
高値	……	三八、四四	三八、三〇
安値	……	三八、〇九	三七、九
止め	……	三八、二七	三八、〇三

釜山正米特電

内地期米新市は内氣配上鞘見當なりしも三十五錢と下鞘に生れ五節は十錢戻しの報入りたるも今朝市況買方萎縮し非常に買物出でしも賣控の態を示し單に精米筋の手合せありしのみ三等神力は弱保合を告げ四十三圓六十錢穀良無商内なるも中保合の氣配を示し四十四圓八十錢所にて七八百叺の商内出來せり大豆　京釜線上物二十五圓五十錢大邱慶山二十七圓二十錢所にて薄商内出來せり（一日）

群山正米特電

六月末四十二圓二十五錢來月中二圓二十三錢同末二圓三十錢現物二圓五十錢（一日）

仁川期米

一日新甫（寄高の跡安）

前日の納會に際して小口の煎れ買ひに三十九圓三十二錢と跳返し二十二錢と手堅く打止めし折柄引越阪地の氣乘薄を移して今朝新市の人氣は買氣を阻喪し中三十九圓二十錢と小口の乘替へ買ひに手堅く始め五錢と引締りせしが戻りは目先筋の手詰めに二十二錢と弛み新市は三十九圓三十錢と十丁上鞘に發會し割安思ひの買物に四十六錢と躍進せしが⑩の優勢買りにザラ團⑩完く賣りて九圓ドタと蹴落せしも押目は⑩⑦團の買物に支へられ〇四錢と小戻しに引▲第二節　當出來ざるが中十五錢より阪地の當中安に刺戟されたる賣物に九圓寒割れの八十五錢と下げきせしが押目は乘替筋の買物に支へられ九圓丁度と跳返し八圓九十五錢と揉合ひしかは先九圓丁度より臺割れの八十錢と⑩⑩⑦の賣りに追擊せしが安値は⑦⑩の手詰め買ひを添へて九十二錢と跳返し氣丈に引▲第三節　當中出來ず先三十八圓九十五錢▲第四節　當⑩賣に四十一錢と煽ぼりしかば中〇九錢十⑩の買進みに二十錢と返し先九十九錢より一錢と下向きしも當中高に促かされ九圓十五錢反撥して引▲第五節　當三十錢中二十二錢より⑦の突込買に小口の煎れ買を添へて四十錢と跳ねしかば先限は十錢より〇三錢下迪りしも廿目待ちの買物に十六錢と返し五錢と手堅く大引せり

仁川米豆取引所仲買人　坂倉仲買店　電話 六五〇番 三五五番　…有價證券現物賣買…

後場阪地安に崩る

前場⑩⑩の當中買に先限も之れに促進され九圓十五錢と返して手堅くた引せしが大阪前止め三十七圓五十錢後寄三十六圓九十四錢の下放れを早耳せし賣物に當出來さらしも中三十錢より二十錢と崩れ小口の引米寢ろへず三十二錢と跳ね返し先九圓丁度と十五丁安に寄付八圓七十錢と追蹴を試みしも當中の刺戟賣頻出して九十五錢と返し⑩猛烈に賣浴せ八十七錢と氣重く引▲第二節　當出來ず中二十錢より十錢と上迪りせしも⑩の買に五錢と手堅く先七十二錢より七錢と氣重もかりしも當中の强調に十五錢と手堅く引

前場一日	
寄付	三九、一〇
高値	三九、四六
安値	三九、七〇

平均値段	
一節	三九、二八
二節	三八、八五
三節	三八、九一
四節	三九、〇〇
五節	三九、一一

仕入値段	
當限	四一、三七
中限	三九、三七
先限	三九、二〇

現在組高	
當限	二萬一千石
中限	三萬三千八百石
先限	一萬八千百石

四月中出來高　一千三百二十六萬六千石
五月中出來高　六百九十萬五千二百石
當期累計　二千十七萬一千二百石
一日出來高　十六萬一千二百石

米況

日銀帳尻

五月三十日現在左の如し

發行高	一、三〇五、九三九、〇〇〇
正貨準備	九二六、九九四、〇〇〇
限外發行	二五八、九四四、〇〇〇
貸出高	七一八、七七八、〇〇〇

鮮銀券日報

五月卅一日の現在左の如し

發行高	一一四、六二一、八五八
正貨準備	四八、一七五、二六九
限外發行	一六、四四六、五八九

京阪金利

五月三十日の現在左の如し

	東京	大阪
コール無條件	一三、〇	……
翌日物	一一、〇	二〇、〇
六十日物	……	……
普通割引	三〇、〇	二八、〇

東京期米特電

●一日前場	
當限寄付	三十九圓七十九錢
同 止め	三十九圓六十錢
中限寄付	三十八圓三十九錢
同 止め	三十八圓丁度

日後場	一日前場
……	三八、四七
……	三七、八〇

●一日後場	
當限寄付	三十九圓六十九錢
中限寄付	三十八圓〇九錢
先限寄付	三十七圓七十九錢

大阪期米特電

●一日前場	
當限寄付	三十八圓六十一錢
同 止め	三十八圓三十九錢
中限寄付	三十七圓八十六錢
同 止め	三十七圓七十八錢

新甫牽さる制

今一日の新市發會は三十九圓三十錢と十丁方の上鞘に生れ出でしも四十六錢と強調を迪りしも買物に壓せられ九圓臺割れの八十錢と六十餘丁方引落せしも前場商内薄にて相場猛烈に賣浴せの付きたる場面にてマバラ筋の賣込み居たるが……みしかば小口の煎れ買を誘ひ頗る早やく自然新市も之れに促がされ再び九圓臺に跳返し十五錢と手堅く打止めしが當中に對しては買方は其隙を窺ひ賣場は……丈夫の上賣さとして地場筋の……らんとする態度なれば地場筋の天候買の上と相俟ち一吹きあるや知るべからず

各地安人氣

内地正米は過般來の暴落當時に買ろべきものは一巡賣盡さ最早金融上の貿急も物價暴落たるか如く限先農家も漸く出再び落らぐべしと觀測せられつゝ定期市場に於ける軟派主力貿勝合も解散して弱氣者中にも張々硬化せる先きて新市八限の再は天災期にあり……も買手新しき市中は前場の新市發會は隔々の成行きを場の東京は三十八圓四十七錢と丁の上鞘に生れたるに反し下關は三十七圓五十一錢と三十四丁下鞘に發會し上下何れの鞘が當を得たるかは付氣迷はしめしが後場に至り大阪七圓臺割れの六圓九十四錢寄りを報じ中先の鞘一層擴大せるより察すれば如何に先安觀の下鞘買か旺盛なるかを視るに足るべし

天候案じ益添し

水量不足と植附懸念の聲日に高まりしつゝあるも昨日和暢の付きたる天候は連日晴天打續きて空足益固く既に苗代及麥作には少なかぬ惡影響を及ぼし今後尙旬日を經るも降雨なしとせんか其れこそ昨年當時に於ける旱魃の徹を拾返すに至るべく併し昨今に附近等にあつては全羅道及其他河川の沿岸に於ては昨冬來も見直すへく鮮人中には昨冬來の天候良好にして麥作も左して影響を受くる程度に至らずとも傳へ居れば近々中に潤雨あらば總ての作柄ひなかるべく又近かく潤雨のありて來をも見るべしなど極めて樂觀せる向きもありこか

京城正米市場

地場正米賣物薄なるも西鮮方面よりは引續き富多くの廻著あり綿米筋も相變らず傍觀の姿にて一般安値狙らひの風情なるが爲め氣配小弱く今朝は地搗上玄買入は一圓掴みの附値にて値段の四十二圓五十錢唱へなるも尙昨日來支那白米一車許りの入荷ありたるが品質は鮮白中品處に匹敵して値段も四十二圓見當ご割安の感じあり今後引續き之がす商内皆無の姿なり殆ご折合は大きく安なり其効果多きも果して其堅みあるや否や其效未だ確かならざるもの如し

市場雜觀

財界の實行きは漸次險惡を加へし居るにも拘はらず農家の持米は依然として賣出して來ぬ其爲めに各要地市場の在米は逐日減少を示して推移して居るのみか此の調子を以つて推移したならば遂には供給難に陷る様な場合ひがないとも限らぬ▲去ればと日本に於てはは本日發會せし八限として今期綿絲が崩れたのと實旨違いの材料に最早過般來の様な緊張味も尠く……子には斷然許されない强弱雨者共に大候相場に重きを置いて來た様である▲現に八十一四五日も付け懸念で此の儀く積附難に陷る天が續いたら全く積附難に陷る為め地も大分あるらしいと云ふ作況を受けて居る本年丈けに農家が不安を抱くのも尤もだ▲併し未だ夫れのみを力として買安心の出來ないのは大勢を支配する財界が正しく事情で何故此の天災期の割りを賣つて居るかの根源を突き止めて見ると決して軟派が無理に壓迫して居ると云ふ譯でもなく即ち大勢が相場の上に現れて居るので此の財界事情に安心の付く迄では理窟尤もに買進む事の出來ない好き教訓を齎來より再三示して居るので賣方が只天災期のみ鼻に掛けるのも好い加減なものじやさ

大阪三品特電

一日前場	
六月限	三八、九〇〇
七月限	三九、〇〇〇
八月限	三九、三〇〇
九月限	三九、一〇〇
十月限	三八、九九〇
十一月限	三九、一九〇

大豆は時期待

大豆は高値掴みの關係上持主は未だ手放しの見切付かず左れば相場手放しの見切付かずとて不採算を强いて賣込む手口もなければ商內更に行はれず市況は何れも時期待ち氣構に下龍山物二十四圓五十錢掴みを持合ひつゝあり

粟裾物益好し

粟は高値の如き事情にて相變らず入氣引立たず上物は品薄に加へ可也至人氣は海城物十六圓八十錢を始め其他の裾物は在荷の潤澤に底を持合ひ引繼き高値を示し漸く三十七丁安の當日十五圓七十錢見當を唱ふるに至れり

洋紙は漸次軟化

洋紙は未だ特筆すべき程の變動なしと雖矢張金融の梗塞と財界の不安の恐怖に向ひつゝあり今日以來惡化に取りて第一の苦痛にあるを以つて自然金融上の窮迫けるもあるに由て大阪方面にては可也仕入の賣物なきにあらざるも當地として勢ひ之れに連れ居るも幸ひ持品手薄の爲め强いて値安にて手放す必要なしとして市中相場は各品依然時合ひの氣味なり併しかし中には逃げ急ぎの物なきにしもあらさるも此際需要勝ちとしても當用買に止まり纏まりし口の買入なき爲め如何とも仕方なく自然成行きに放任するの外途なきもの如し

高貴藥配合　最新良劑

くだりどめ　清腸（セイチヨー）

清腸　オブラート添付

主治　痢病　腸加答兒　霍亂　裏急後重　泄瀉　食傷水傷　其他諸病より起る一切の下痢に用ひて大効あり

清腸五大特長
①高貴藥を主劑とす故に効驗確實なり
②散藥なれば腸の吸收最も能く奏効迅速なり
③淡味、無臭なれば極めて服用し易し
④くだりを止めた腹工合の氣持よく申分なし
⑤輕症なれば一回、重症なりとも二回にて大効あり

價廿錢・三十錢・五十錢・壹圓

大阪市堂島元製劑　本舖　高橋盛大堂藥局

全國到る處の藥店に販賣す

府令

府協議會ノ諮問ヲ經朝鮮總督ノ許可ヲ受ケ府税特別税條例中左ノ通改正ス

大正九年六月一日　京城府尹　[illegible]

京城府條例第七號

大正三年京城府條例第十一號府税特別税條例中左ノ通改正ス

第二條中「物品販賣業」ノ次ニ「諸職工」ヲ削除シ「料理店」ノ次ニ「貸座敷業」「瓦斯電氣供給業」ノ次ニ「軌道業」ヲ加フ

第四條中「乘馬」「娼妓」ヲ削除シ「藝妓置屋業」ノ次ニ「貸座敷業」ヲ「俳優」ノ次ニ「諸職工」ヲ加フ

第五條ヲ左ノ如ク改ム

特別税ハ左ノ課率又ハ税額ノ範圍内ニ於テ每年度豫算ノ定ムル所ニ依リ之ヲ賦課ス

一　營業税

銀行業　貸出金額　年税萬分ノ九
保險業　保險料額　年税萬分ノ二十
物品販賣業　卸賣　賣上金額　年税（甲萬分ノ七　乙萬分ノ十）
　小賣　同　（甲萬分ノ十四　乙萬分ノ二十）
金錢貸付業　貸出金額　年税萬分ノ二十
物品貸付業、倉庫業、洗濯業、寫眞業、料理店業（藝妓花代其ノ他ノ收入ヲ除ク）、貸席業、湯屋業、理髮業、書畫業、測量業、遊戯場業、瓦斯電氣供給業、軌道業　收入金額　年税千分ノ五
運送業、旅人宿業、飲食店業　收入金額　年税千分ノ四
下宿業　收入金額　年税千分ノ三
製造業　一種（白綿布、白綿糸、肥料、煙草）收入金額　年税萬分ノ七
　二種（石材、穀物、農具、煉瓦）收入金額　年税萬分ノ二十
　其ノ他
印刷業、出版業　收入金額　年税萬分ノ二十
請負業　請負金額　年税萬分ノ十七
周旋業、代理業、仲介業、問屋業　報償金額　年税千分ノ十

二　雜種税

電柱税　一本ニ付　年税金一圓
藝妓置屋業　抱藝妓數一人ニ付　月税金一圓
貸座敷業（新町彌生町遊廓區域内　抱娼妓數一人ニ付月税金一圓　其ノ他ノ區域　抱娼妓數一人ニ付　月税金三圓五十錢）
藝妓　年齡十五年以上　月税金五圓　年齡十五年未滿　月税金二圓五十錢
娼妓　月税金三圓
幇間　月税金一圓五十錢
遊藝師匠　月税金一圓
相撲　其ノ他　月税金五十錢
俳優　其ノ他　年税金二圓
諸職工　徒弟ヲ有スルモノ　年税金二圓　徒弟ヲ有セサルモノ　年税金一圓
行商、露店、呼賣（藥種商ヲ除ク）（車ヲ有シ雇人三名以上ノモノ　季税金十圓　車ヲ有シ雇人二名以下ノモノ　季税金五圓　車ヲ有セサルモノ　季税金二圓）
諸興行　收入金額　日税百分ノ三
觀覽所　日税木戸及代ノ最高額五人分
馬車　二頭立　自用　一輛ニ付　年税金六十圓　營業用　年税金四十圓
　一頭立　自用　一輛ニ付　年税金四十圓　營業用　年税金二十四圓
自働車　乘用（定員四人以上ノモノ又ハ貨物積載量千「ポンド」以上ノモノ）自用　年税金百圓　營業用　年税金六十圓
　乘用（定員三人以下ノモノ又ハ貨物積載量千「ポンド」未滿ノモノ）自用　年税金六十圓　營業用　年税金四十圓
人力車　自用　一輛ニ付　年税金三圓　營業用　年税金二圓
自轉車　乘用スルモノ　一輛ニ付　年税金二圓
荷積自働車、運轉手、牛馬車、荷積馬車、大八車　一輛ニ付　年税金……

物品販賣業中米、雜穀、白綿布、白綿糸、砂糖、麥粉、石油、肥料、薪炭、石炭、煙草ノ卸賣ヲ爲ス者ニハ卸賣ノ課率ヲ適用シ其ノ他ノ者ニハ小賣ノ課率ヲ適用ス以上ノ物品中ノ一種若ハ數種ヲ專ラ小賣スル者ニハ乙ノ課率ヲ適用ス

農業用ノ荷積牛馬車、荷積車ノ課率ハ各其ノ二分ノ一トス

諸興行ノ收入金額ハ各等入場料ノ乘シタル定員ニ依リ之ヲ計算ス但シ常設館ニ非サルモノハ觀覽席一坪ニ付六人トシテ定員ヲ計算ス

第六條中「乘馬」ヲ削ル

第七條第三號中「物品販賣業」以下ヲ左ノ如ク改ム
日用必需品ノ供給ヲ目的トシテ府ノ經營スル市場ニ於テ物品販賣業ヲ營ム者

第八條中「乘馬」以下ヲ削除シ

第十三條第一項中「藝妓」ノ次ニ「娼妓」ヲ加フ

附則

本條例ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
本條例ハ年税ニ付テハ大正九年度分ヨリ月税ニ付テハ五月分ヨリ之ヲ適用ス
大正九年度年税第一期分及月税五八分ノ納期限ハ府尹之ヲ定ム

東亞煙草株式會社　新株式第二回拂込

昨年八月當店より賣出申候和田常市殿名義前記新株式第二回拂込七圓五拾錢也（拂込期日三月末日限り）未だ御拂込み無之向有之會社より前名義人へ再三督促有之候間此際至急御拂込相成度尙同時に名義御書換相願度此段廣告也

京城櫻井町壹丁目　株式現物問屋　新田耕市商店

大日本優等清酒　ハクツル　品質純良　衛生無害

製造元　灘御影町　嘉納合名會社

發賣元　京城本町二丁目廿番地　前田合名會社　電話 本局一三七番　振替京城二一五番

米國グドリッチ會社製　自動車及自轉車用タイヤ及チユーブ各種

在庫豐富、價格低廉、取扱親切　御注文次第何時にても迅速積出

仁川海岸町　ベンネット商會

KS式X光線裝置　ファラデイズミ……

世界の一新紀元

此高壓高周波電流は藥物療法の及ばざる慢性疾患に最も威力を發揮す

X光線を開始す

適應症　……

KS式の適應　……

畏賜侍醫御備付榮

治療時間　……

京城日報社代理部

梅毒、盲腸炎　漢方　京城本町一丁目五〇　久木田醫院　電話一九〇

資本金六百五拾萬圓　積立金操越金百四拾六萬圓

株式會社十八銀行京城支店　京城府黄金町一丁目　電話……

同　新龍山支店　京城府漢江通り……

同　龍山出張所　京城府元町一丁目……

銀行一般ノ業務ハ勿論京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

劍舞（十九）

碧瑠璃園
挿畫　森田ひさし

脅力の持主（四）

お爲から此の事を榮之助に語つた時、榮之助は好い目色をしなかつた、少しでも金の要る事を避けたいのが、彼の特質であつた、多少の義理は缺いても、また家庭の平和は傷つけても、金が要らずに濟みさへすれば夫で好かつた、欣作が持つて行つた百圓の金は、お爲の貯金から出したのであつた、菊枝が實家で產の紐を解き乘るのも、さうした榮之助の氣質に氣を乘るからであつた

然し、お爲から『今度はいろ〳〵御厄介になつたから、何はなくともお酒が一杯お上げしたい』と言つたとき、それを否定することは流石にしかねた、けれど後で

『お母さんが御馳走を爲さるのは宜しいけれど、わたしは同席しませんよ、わたしが同席すると夫だけ餘計にお料理を取らなければなりませんから』と周子に云はせた、周子はそんな女ぢやなかつたけれど、いつとは無く榮之助に化せられて、出すことは舌を出すのも好まなかつた

『そんなに心配するには及びません、安藤さんを招待する費用ぐらゐは、わたしの方で何うにかして、榮之助に出して貰はうとは思ひませんからね』

お爲は懺ごしたやうに云つた

いくら徒費をしないが可いと云つても、必要な金を出し澁るやうな事で、世に立つて行くことが爲きるものかと彼の女は思つた、殊に義理ある妹の恩人に温かい酒の一杯を侑めやうと云ふのに、彼此と苦情を云ふ法はない、こんな時の必要を滿たす爲めに、少しの金でも貯めるのではないかと口にこそ云はぬけれど、目の色に云はせて居た

『それぢや半分づつ出ませう、良人もどうせ御相伴をするのでせうから、半分づつ出し合ふことにしやうぢやありませんか』

周子は恥かし氣も無くこんな言を吐つた

『なに、可いのよ榮之助の分もわたしが出しますよ』

お爲は當付けがましく云つたが、周子はちツとも感じなかつた

『でも、お母さんに散財させては濟みませんから、良人のお酵部だけは、此方で出すことに致しますよ』

初めは半分出すと云つた事が何かあるたびに減らして行つて遂には榮之助の分だけ支出することを云ひ出した

『可いよ〳〵、一人前ぐらゐ費つたつて、何の補足にもなるのぢやないから、わたしの方で全部持つて置きますよ、その代りお前から榮之助にさう云つておくれ、お客がお客だから、あんまりがぶ〳〵飲まないやうにさいつてね、わたしの懷が痛むから可いわで、度を過すやうなことがあると、また例の癖が出るかも知れませんからね、そん事があるこ、お客様へ失禮にも當るし、困るのはわたし一人なんだからね』

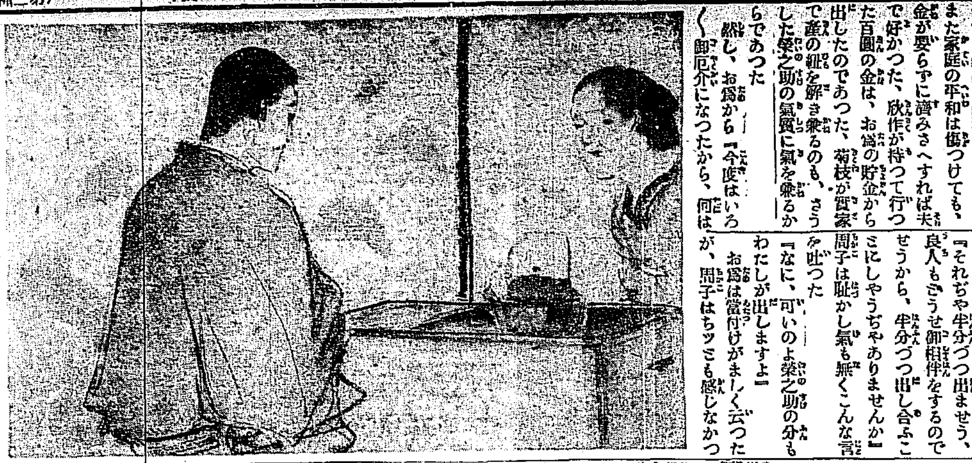
『ね、克く云つて置きます、前田様の前なんぞで例の酒癖を起されたりしちや、わたしだつて困りますわ』

『無代のお酒こなると榮之助はいくらでも飲んで可けないよ』

『實成ですわ』と周子もこれにはほんとうの聲を出して『ですが、近頃はよつぽど減つて居ますけれどもね』

此の場の話はこれで終つて、いよ〳〵招待の當日こなつた、助一は一寸世話をした禮に、一杯の酒でも貰ふのは本意でないと云つて辭退したが、欣作から段々と話込んだ結果、それでは御厚意を受けませうと云ふことになつた、助一は詰まらぬ家こそして居るけれども、魂は何百萬圓の富を持つた上流の人達よりも優れた美しい點があつた

欣作は會社の歸りに立ち寄つて、助一を早川へ伴れて行つた、すつこ奥の十疊が塵一筋もなく掃き清められて、床の間には狩野派の三幅對、傳來の唐渉籠に八重櫻の投入、縮緬の蒲團をづらりと並べて、お爲はほく〳〵こ珍客の入來を迎へた



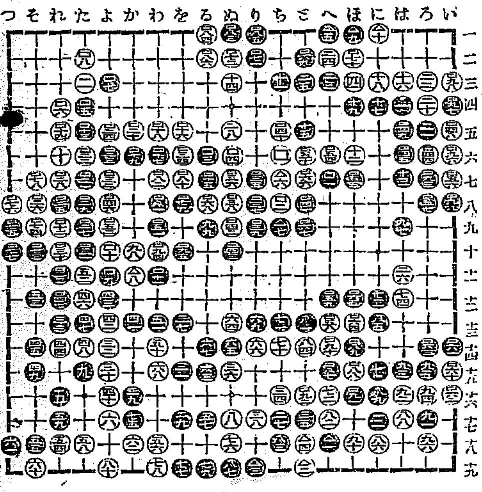
院玉東上中ノ島醫院跡　京城府大平通二丁目中央東洞
皮膚科專門　扇田醫院　電話三二五八番
外科

タオル
鳴戸タオル滿群一手販賣
京城若草町四〇
御用達　上月商店
電話一〇三五番
振替京城五三三二番

圍碁新局（十四）

大正九年五月圍碁會（京城日報社後援）席上
先　紀本龍太郎（三段）
圓　源吉（五段）

○一九六　い六
●一九七　い四
○一九八　い三
●一九九　い八
○二〇〇　粘ぐ
●二〇一　へ十八
○二〇二　さ十九
●二〇三　り十九
○二〇四　さ十八
●二〇五　へ一
○二〇六　ち七
●二〇七　ち九
○二〇八　か十一
●二〇九　ほ一
○二一〇　に一



日報詞苑

俳壇

慶南蛙會詠草

燕
○雨晴れの土に親しむ燕かな　水哉
○雨を縫ふて水面を飛べる燕かな　拓川
○柳架飛ぶ湖面掠めて燕かな　與々多
○軒並など翳ける店の燕かな　玉泉
○寒往暑來若き燕の巢立かな
○貸家札半ば破れて燕かな

桃の花
○公孫なる小山續きや桃林　玉泉
○餅を搗く盆の旭や桃の花　梅郷
○轍洗下す水の瀧さや桃の花　拓川
○鐵に堰かる、水や桃の花

苗代
○苗代の灯に死し居るや虫の數　水哉
○苗代に燕飛び交ふ晨後かな　拓川
○苗代や胸ふくよかに白き鳥
○苗代の籾啄める小鳥かな

燒野山
○石の苔白く殘りて燒野かな　玉泉
○燒山や倒木半ば燒けてあり　水哉

蝿
○今生れし蝿とまり居るや秣桶　水哉
○塵捨場の貨き煙や蝿飛べる　無花子
○敷き藥を換へる厩や五月蝿　玉泉
○苗床に芽ぐむ双葉や蝿蔽める

霞
○俘を放れし牛逐ふ畔や夕霞　水哉
○虫を曳く蟻の力や朝霞
○耕牛を叱咤す畔や夕霞
○鷄低く群れ飛ぶ畠や朝霞
○霞の底に煙らす谷の小村かな　梅郷
○燒瓦燒ける黑き烟や遠霞　玉泉
○漁船一齊に漕ぎ出る濱の霞かな　拓川
○味噌を搗ける臼の響きや朝霞
○繫がれて岡ゆる山羊や草霞む

白酒
○白酒や草に座れば草蒸る　梅郷
○白酒や縫ひ上げし帯物疊まれて　玉泉

圖初夏の句を募る　京釜線永登浦松田芳甫宛直接送付ありたし

▲好の母様貴女が想として子を想ふの心に深く偽る所なく吾れ以前の思想を懐む心の誇らかに挨拶しますそして貴女の云ふて居る趣意を持つた子こそ幸運さ存じます私は北鮮の田舎に住んで居る一小官吏ですが今だ獨身者で（二十五）寂しい生活を續けて居ますし若し御差支なくば住所氏名本欄迄御示しあらば詳細は書信なり又面談の上で一身上を赤裸々に申上げて見度いと思ひます（江東生）▲五月十一日發行の本欄に御記載の軍人好の母様貴女の本欄に記載したる事に就て貴女の理想さする人に就き心當りがありますが其人は一人ではありませんが軍人に似た役人を務めて居る人であります故改めて御相談致したいこ思ひますから貴女の住所と御姓名を此紙上で御知らせ下さい（心當生）▲五月十一日當紙讀者領分中軍人好の母さん私は軍人上りで目下某商會に務め居る者ですが原籍さ住所及び二人の年齢を此紙上で御知せ下さい（求妻者）▲ST生君に答ふ君は本年徴兵適齢させば其檢査の結果甲種か乙種に合格したら一年志願兵を願出る事が出來ます其前朝に於ける師團へ入營する事が希望なら聯隊區司令部へ申出なさい其他は入營前八年十一月二十七日の官報に一年志願兵條例や其施行細則が出て居ますからそれを讀めば分ります若し不明なら當部へ御出なさい（第二十師團司令部）

▲川山郡普通學校昌俊君よ、折角の御來訪に際し小生不在にて失禮したり何うか今一度御來訪を願はすか或は宿處を御一報被下たし（京城日報社伊藤生）▲匿名氏へ御願ひ女の住所姓名本欄係の許に申出で往復葉書にて申越され度し（係り）▲私は地方の一商店主で數年來の老舗で日々多忙な身も相當有りのんきに生活して居りますが皆樂な非にする妻が無く求妻に付て諸方へ頼んで有るが地方故中々無き者で困つて居ります三十才以上血統正しき堅固の一つでも記入出來得る位で身體强健なる人を望んで居るが若し御心當りの方あれば何卒本欄迄御知らせ願度し（四拾六才獨身者）▲軍人好の母さん私は在鮮軍人で目下〇〇署に務めて居る者です御手數乍ら住所氏名を御知せ下さい（獨身男）▲

新刊紹介

▲婦人之友（六月）金子博士の『婦人と文化』『金子博士の婦人と職業』十二婦人の『實際より得たる經驗談』の解答は熱と情の籠れる大文字、秋聲氏の『闇の花』正雄氏の『栗の上』兩注目すべく、羽仁主催『惱める友へ』雀氏の『寄い島』等愈々佳境に入つて面白し（四十錢東京雜司ケ谷其社）▲實業の日本（五月十五日）『財界の不況と新會社の整理策』に對する實業界七名士の所說を始めとし『財界の不況さ激變した物價の豫測』『波蘭系の實業家』深川下級勞働者の實狀探問記其他絕好の讀物のみ（四十錢東京々橋其社）▲婦女界（六月）『病弱より健康へ』と題する本號には關存翁暇炎を快の經驗（高島平三郎）神經衰弱自働療法（玉十嵐光龍）等の外『病弱であつた私が健康になつた經驗』『病弱い子供を丈夫に育てた經驗』數篇あり化粧手藝等に關する記事及び大家の創作例に依つて趣味津々（四十錢東京牛込其社）▲寫眞タイムス（一四〇）所澤京城間大飛行參加將校、村雲尼公御遷化、議會解散當日の衆議院前と日比谷公園其他精巧なる寫眞數十頁（五十錢東京々橋區新肴町明治與版所）▲月刊樂譜（五月）山本正夫氏の主筆に係るもの（二十錢東京々橋區銀座山野樂器店）▲大阪仕入案內（五月號）二十錢大阪東區唐物町其社）

（ミツワ家庭常識文庫九ノ六）

獺の御化け

お腹に子供をもつた獺　亡妻の幽靈姿で現れる

市村羽左衞門談

むかし天明年中のことでございますが、北內の上肴町に髪結を業こするものがございましたが、其の妻が死んで初七日が過ぎるこ、それから每晚のやうに亡妻の幽靈が出るので、家人はごうにかして出ない樣にしたいこ思ひ、頻りに祈禱してみましたが、少しもきゝめがなく、いつもの樣に御化けがでるのでございます。そこで或人がこれを聞いて『夫れは、多分幽靈ではあるまい、孕み獺が死人の沐浴の湯をのむこ、きつこ化けて出るこいふが、此の家は川岸にあるから、大方湯水を川へ流し、これを孕み獺が飲んだにちがひない。物は試しだから灰の砂でも撒き散らして置くがいゝ』こ敎へましたので、髪結の亭主は、それから早速その通りにこりはからひまして、さてその翌朝になつて起きてみますこ、成程、昨夜撒いた灰の上にくつきりこ獺の足跡が殘つてゐたこいふことでございます。何にせよ昔から獺、ここにこの孕み獺こいふものが何かにつけて化けて出るこ云ひますが、人間にしましても御腹に子供のあるこきなごは少しのことでも感じやすいやうになつてゐますから餘程用心しなければなりません。また御腹に子供のないこきでも人樣によつては妙に神經がいらだつて御化けになつてまでも呪つてやるこいふやうな氣持になる方がございますが、斯樣な方は、大抵婦人病のせいでございますから、遲くならぬうちに處方公開、効驗著大で有名なミツワ家庭藥中の一であるミツワ婦人湯藥を御服用になるに限ります。さうしますこ、月經不順、白帶下、子宮內膜炎其他ごんな血の道の病でも直ぐ癒ります。

家庭治療法小山田醫學士編　特價五拾錢を添へ御申込次第送呈

□阪東秀調曰く　婦人病の治療でミツワ婦人湯藥を御使用になる方は、大抵うれさ一緒にこれも同じミツワ家庭藥中の一つで、遠方公開で安心のできるミツワ婦人血藥を御使用になります。さうしますこのなほりが一際早く目に見えて、癒つてゆきます。この二藥は全く姉妹の樣な藥でございます。

□市村鶴藏曰く　これから暑くなりますにつれて腋臭のにほふ方がございますが、斯樣な方は遠方公開で安心のできる有名なミツワ腋臭藥を御使用になるに限ります。さうしますこ、腋臭はじめ、手汗、足汗其他汗の多い又は、臭い病症は何でもすぐさよくなるので皆様が之れに限るさ申されます。

發賣品目錄送呈　東京備町　丸見屋商店

MITSUWA GINSENG WINE.

Mitsuwa Ginseng Wine, being rich in the nutritive properties which build up vitality and strength is very delightful to taste and also remarkably wholesome and nourishing to the weak and sick. By means of the exclusive method the fresh juice of the grape and the efficacious Ginseng are mixed in a well-balanced combination. Then it is assimilated completely and transformed, with the least possible tax on digestion, into the elements of active capacity and power. Mitsuwa Ginseng Wine is especially effective to be applied in the following cases: Energy decline and low spirits, Nervous debility, Innutrition before and after delivery, Night spoil, Poor appetite, Indigestion, Poverty of Blood, Hysteria. Price ¥ 2.20

健者の物質代謝を旺盛ならしめ疲勞を除き身體の强壯を圖り尙新活力を賦與し得べき模範强壯料

◎ミツワ人參葡萄酒（みつわにんじんぶごうしゅ）

定價一壜金貳圓貳拾錢（內地以外は關稅運賃を加ふ）

風味高潔清和滋養豐富

元氣增進興奮作用優秀

本品は科學的研究を經て、效力卓絕なる人參を、周密の操作に依り、芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、其の色は紫紅にして鮮麗、其の香は芳芬にして爽、其の味は濃厚にして輕快、能く何人の嗜好にも順應し、元氣を增進せしめ、榮養の佳良並身體の强壯を齎らし、精神の困憊並筋骨の疲勞を除き、尙健者に新活力を賦與する上に於て他の物を以て代ふべからざる効果あり、本品は臨時隨處飲用すべく、一度沸騰したる水或は諸種の淸涼飮料を以て稀釋するも可なり。

▼如斯人は强壯料◎ミツワ人參葡萄酒を用ふべし▲

一、元氣を盛んにしたい人
一、精神を爽快にしたい人
一、體力を增したい人
一、身體を强壯にしたい人
一、元氣良く活動したい人
一、延年長壽を願ふ人
一、病苦や不快の感觸を忘れたい人
一、精神や筋骨の疲勞を早く回復したい人
一、食餌を進ませたい人
一、消化を良くしたい人
一、榮養を良くしたい人
一、精力が減り元氣の無い人
一、勉强又は勞働して疲れた人
一、生來虛弱な人
一、身體の瘦衰けて居る人
一、貧血して居る人
一、顏色著しく悪く艶の無い人
一、手足や腹が冷えて疲れぬ人
一、些細の事を氣に懸る人
一、淋しい事も無に泣たい人

MITSUWA QUINA-IRON WINE

being prepared from the best materials after thoroughly scientific investigation, is absolutely free from all defects will be found in general tonics. It contains two powerful specifics: Quina and Iron, which we may affirm it without exaggerations, are the most efficacious remedies for regaining energy to persons of weak constitution, inappetence, poverty of the blood, nervous diseases and general debilities in the organism. The wine is greatly nourishing to all people, without exception, whose mode of life, both physical and intellectual. Mitsuwa Quina-Iron Wine is very delicious and agreeable to take and moreover, easy to be absorbed and assimilated. Price ¥ 2.00

病者の食慾を催進して榮養を佳良ならしめ治病の完璧を期し回春の喜を迎へしむべき滋養强壯料

◎ミツワ規那鐵葡萄酒（みつわきなてつぶごうしゅ）

定價一壜金貳圓（內地以外は關稅運賃を加ふ）

香味色佳良滋養力偉大

健胃補血興奮作用卓絕

本品は山梨縣宮崎葡萄酒釀造所醸製の天然葡萄酒を基礎とし、純良有効なる規那並に鐵を特殊の操作を以て配合し、周到なる用意の下に精製せるものなるが故に、容易に變敗する憂なく、規那、鐵及葡萄酒の健胃、補血、興奮、强壯等總ての效力を遺憾なく發揮し、天然の佳香、美味を具へ、食慾缺乏、榮養不良、慢性の發熱、並に下痢、貧血、萎黃病、貧血より起る神經性疾患、殊に神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、產後並に病後の衰弱、一般の虛弱等に際して適用すべき無比の滋養的飲料なり。

▼如斯人は强壯料◎ミツワ規那鐵葡萄酒を適用すべし

一、食餌の進まぬ病人
一、榮養の衰へた病人
一、元氣の無い病人
一、貧血して居る病人
一、是と云ふ病は無くても何となく弱く、胃腸に罹り易い人
一、產前產後の滋養を圖りたい人
一、病後の衰弱を早く回復したい人
一、色青く肉瘦せ活潑ならぬ人所謂腺病質の人
一、腺病即ち瘰癧に罹つて居る人
一、頸細長く頰瘦け咳嗽や痰の人並よりも多く出る所謂結核性素質の人
一、肺結核や肋膜炎、肺尖加答兒や喉頭結核、其他結核性の病などに永く苦しんで居る人
一、右の如き病で發熱の永く續いて居る人
一、下痢の永く續いて居る人
一、ヒステリー俗に謂ふ血の道に侵されて居る人

大阪商船汽船出帆

川出帆
△群山木浦大阪行　濱淵川丸　六月　日後四時出
△天智丸　六月　日後四時出
群山木浦大阪行　信濃川丸　六月
△天智丸　六月　日後四時出
元山出帆
西湖津、新浦、城津、清津行　宮島丸　六月　日後九時出
釜山門司宇品神戸大阪行　安平丸　六月　日後十二時
大連出帆
上海基隆打狗行　湖北丸　六月　日正二年出
內地各港出帆主要航路
歐洲行一年四回北米行毎月八回　南米行一年四回孟買行毎月一回南洋行毎月二回濠洲行毎月一回
御注意　外航所定航路以外の船の運賃は仕切り御乘船の時刻前一時間迄通知致候等御申込の上△印船客御斷
大阪商船株式會社仁川支店　電話二七番二〇番五五番
京城　內國通運會社支店　電話二六〇八
仁川　京城通り朝鮮旅館
群山　仁川本町　電話二〇七
釜山　仁川港町　慶田組支店　電話二四三

日本郵船出帆

大連天津牛莊行
高砂丸　七月　十日正午出帆
濟州丸　七月三十日正午出帆
竹島丸　八月二十日正午出帆
△印ハ都合ニ依リ本船出帆早發スルコトアルベシ
△本船出港一時間前ニ乘船以テ旅客ノ送迎ヲ御斷リ
△但シ御乘客ハ船客可成同時御乘船ヲ願フ
仁川海岸町一丸　電話十番

尼崎汽船出帆

▲群山、木浦、下關、神戸、大阪行
大湖丸　六月　二日後四時出
一心丸　五月卅一日後四時出
大有丸　六月　七日後四時出
△印船客御斷　一二等船客無
仁川海岸町　電話二九番　高杉回漕部

互光商會汽船出帆

元山、西湖津、新浦、城津、清津行
第三豐平丸　廿三日後五時
第五豐平丸　廿五日夜　釜山
取扱店　釜山大池回漕部　元山田口回漕部

共同汽船仁川出帆

阿波共同汽船株式會社
▲大連直行　第二共同丸　六月　五日午後入
▲背島直行　十一　六月　六日正午出
金澤丸　六月　日後前出帆

朝鮮郵船定期

元山出帆（取扱店吉田運輸會社）
越後丸　六月　四日大阪行
平壤丸　六月　七日下關行
濟州丸　六月十三日江原道行
立神丸　六月　二日敦賀行
京畿丸　六月　七日清津行
平安丸　六月　二日蔚山行
釜山出帆（取扱店大池回漕部）
越後丸　六月　六日大阪行
濟州丸　六月　四日濟州行
忠清丸　六月　五日下關行
成鏡丸　六月　十日大阪行
平壤丸　六月　十日浦項行
平安丸　六月　四日群山行
平安丸　六月　八日鬱陵島行
金剛丸　六月　三日元山行
濟州丸　六月　二日濟州島行
鏡城丸　六月　二日木浦行
木浦出帆（取扱店山野回漕部）
統營丸　六月　一日釜山行
公州丸　六月　五日濟州島行
全州丸　六月　一日多島海行
公州丸　六月　六日仁川行
仁川出帆（取扱店堀回漕部）
成鏡丸　六月　二日大連行
忠清丸　六月十一日新義州行
至德丸　六月　一日木浦行
江原丸　六月　六日青島行
仁川代理店　阿波共同汽船株式會社
元山代理店　本町四丁目電話三七番
京城取次店　河村運送店
朝鮮郵船株式會社
本店京城南大門通電話一八四二番
京城取扱所　元山出張所
大阪出張所
釜山支店